

対象校No.

170

学校コード F113110102773

設置年度 令和 7年度

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

共同設置（事前相談）

岩手大学 獣医学部 共同獣医学科

東京農工大学 農学部 共同獣医学科

【共同設置】設置に係る設置計画履行状況報告書
(改正後大学設置基準適用)

岩手大学： 国立大学法人 岩手大学
東京農工大学： 国立大学法人 東京農工大学
令和7年5月1日現在

岩手大学：作成担当者 担当部局（課）名	戦略企画・評価分析室
職名・氏名	シユサ ヤマシタ チカ 主査 山下 千佳
電話番号 (夜間)	019-621-6021 (内線：6021) 019-621-6021 (内線：6021)
e-mail	senryaku@iwate-u.ac.jp

東京農工大学：作成担当者 担当部局（課）名	経営部経営企画課
職名・氏名	カカリチョウ ヨシバ コウスケ 係長 吉場 祐介
電話番号 (夜間)	042-367-5600 042-367-5600
e-mail	shukacho@cc.tuat.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

- 3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

- 4 対象校No.については、「【別紙】令和7年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	8
3. 施設・設備の整備状況、経費	17
4. 既設大学等の状況	18
5. 教育研究実施組織の状況	19
6. 附帯事項等に対する履行状況等	80
7. その他全般的事項	81
<別添資料>	
資料1 岩手大学教学マネジメントセンター規則	86
資料2 岩手大学教務委員会規則	88
資料3 岩手大学獣医学部運営会議規則	90
資料4 国立大学法人東京農工大学教育・学生生活委員会細則	92

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者, 大学名

国立大学法人岩手大学：岩手大学
 国立大学法人東京農工大学：東京農工大学

(2) 調査対象大学等の位置

(岩手大学)
 〒020-8550
 岩手県盛岡市上田3-18-8 (岩手県盛岡市上田3-18-8)
 (東京農工大学)
 〒183-8509 東京都府中市幸町三丁目5番8号
 (〒183-8538 東京都府中市晴見町三丁目8番1号)

(注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

大学名	職名	設置時	変更状況	備考
岩手大学	理事長			該当なし
	学長	(オガワ サトシ) 小川 智 (令和2年4月)		
	学部長	(サトウ ヒロシ) 佐藤 洋 (令和7年4月)		
	学科長等	(サトウ ヒロシ) 佐藤 洋 (令和7年4月)		
東京農工大学	理事長			該当なし
	学長	(チバ カズヒロ) 千葉 一裕 (令和5年4月)		
	学部長	(サイトウ ヒロタカ) 斎藤 広隆 (令和7年4月)		
	学科長等	(サトウ トシユキ) 佐藤 俊幸 (令和7年4月)		

(注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和6年度に報告済の内容 → (6)

令和7年度に報告する内容 → (7)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載 (昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正) するとともに、上記と同様に「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注)・当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
 ・様式は、令和3年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和7年度までの5年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が6年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
 ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

大学名	調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
			修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
岩手大学	獣医学部 共同獣医学科 学士(獣医学)	獣医学関係	6 年	30 人	2年次 0 人 3年次 0 人 4年次 0 人	180 人	-	
東京農工大学	農学部 共同獣医学科 学士(獣医学)	獣医学関係	6 年	35 人	2年次 0 人 3年次 0 人 4年次 0 人	210 人	-	

- (注)・定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の2))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 ・学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和○年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。)

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

大学名	区分	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		春季入学以外の 学期区分について	収容定員 充足率	収容定員 充足率 (控除後)	備考
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
岩手大学	A 入学定員	人 - (-) [-]	人 - (-) [-]	人 - (-) [-]	人 - (-) [-]	人 - (-) [-]	人 - (-) [-]	人 - (-) [-]	人 - (-) [-]	30人 0人 30 (-) [-]		1.13倍	-		
	志願者数	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	247 -				春季入学以外 の入学時期と 入学定員内訳
	受験者数	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	229 -				
	合格者数	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	34 -				
	B 入学者数	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	34 -				
	入学定員超過率 B/A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.13				
東京農工大学	A 入学定員	人 - (-) [-]	人 - (-) [-]	人 - (-) [-]	人 - (-) [-]	人 - (-) [-]	人 - (-) [-]	人 - (-) [-]	人 - (-) [-]	35人 35 (-) [-]		1.14倍	-		
	志願者数	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	326 -				春季入学以外 の入学時期と 入学定員内訳
	受験者数	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	269 -				
	合格者数	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	40 -				
	B 入学者数	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	(-) [-]	40 -				
	入学定員超過率 B/A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.14				

- (注)・報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 ・調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「-」を記入してください。
 ・()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、(())書きとするなど、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・転入学生は記入しないでください。
 ・[]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
 ・「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。

- ・ 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択するとともに、下欄に、入学時期と入学定員の内訳（予定を含む）を記載してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「－」を選択。）
- ・ 「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引」（令和8年度開設用）IV.33収容定員の充足状況をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
- ・ 「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校を設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。
- ・ 「（5）－② 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「4 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

大学名	対象年度 学 年	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		備 考
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
岩手大学	1年次	-	-	-	-	-	-	-	-	34	-	
		[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
	2年次			-	-	-	-	-	-	-	-	
				[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
			(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		
3年次					-	-	-	-	-	-		
					[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]		
					(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		
4年次								-	-	-	-	
								[-]	[-]	[-]	[-]	
								(-)	(-)	(-)	(-)	
計		-	-	-	-	-	-	-	-	34	-	
		[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]		
		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		
東京農工 大学	1年次	-	-	-	-	-	-	-	-	40	-	
		[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
	2年次			-	-	-	-	-	-	-	-	
				[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
			(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		
3年次					-	-	-	-	-	-		
					[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]		
					(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		
4年次								-	-	-	-	
								[-]	[-]	[-]	[-]	
								(-)	(-)	(-)	(-)	
計		-	-	-	-	-	-	-	-	40	-	
		[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]		
		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		

(注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・ []内には、留学生の状況について、**内数**で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ ()内には、留年者の状況について、**内数**で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
- ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

大学名	区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
				入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
	岩手大学	令和3年度	－人	－人	令和3年度	－人	
	令和4年度	－人	－人	令和3年度	－人	－人	
				令和4年度	－人	－人	
	令和5年度	－人	－人	令和3年度	－人	－人	
				令和4年度	－人	－人	
				令和5年度	－人	－人	
	令和6年度	－人	－人	令和3年度	－人	－人	
				令和4年度	－人	－人	
				令和5年度	－人	－人	
				令和6年度	－人	－人	
	令和7年度	34人	0人	令和3年度	－人	－人	
				令和4年度	－人	－人	
				令和5年度	－人	－人	
				令和6年度	－人	－人	
				令和7年度	－人	－人	
	合計		0人		0人	0人	
東京農工大学	令和3年度	－人	－人	令和3年度	－人	－人	
	令和4年度	－人	－人	令和3年度	－人	－人	
				令和4年度	－人	－人	
	令和5年度	－人	－人	令和3年度	－人	－人	
				令和4年度	－人	－人	
				令和5年度	－人	－人	
	令和6年度	－人	－人	令和3年度	－人	－人	
				令和4年度	－人	－人	
				令和5年度	－人	－人	
				令和6年度	－人	－人	
	令和7年度	40人	0人	令和3年度	－人	－人	
				令和4年度	－人	－人	
				令和5年度	－人	－人	
				令和6年度	－人	－人	
				令和7年度	－人	－人	
	合計		0人		0人	0人	

(注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。

・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。

- ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生、転科生も含めて記入してください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「修学意欲の低下（○人）」というように、その人数も含めて記入してください。
（記入項目例） ・修学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

<岩手大学>

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和7年度】

$$\frac{\text{令和7年度の退学者数(a)}}{\text{令和7年度の在学者数(a+b)}} = \frac{0}{34} = \boxed{0} \%$$

<東京農工大学>

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和7年度】

$$\frac{\text{令和7年度の退学者数(a)}}{\text{令和7年度の在学者数(a+b)}} = \frac{0}{40} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

(1) - ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	開設大学	主要授業科目	単位数		基幹教員等の配置							
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員以外の教員(助手を除く)	
大入科目 教育	獣医学基礎ゼミナール	1前	岩手大学	○	2			1	1		1			
	農学基礎ゼミ	1前	東京農工大学		2									2
	小計(2科目)	-			4	0	0	1	1	0	1	0	0	2
スポーツ健康科目群	健康・スポーツA	1前	岩手大学		1									1
	健康・スポーツB	1後	岩手大学			1								1
	健康・スポーツC	1後	岩手大学			1								1
	体力学実技	1前	東京農工大学		1									4
	生涯スポーツ実技	1後	東京農工大学		1									4
	小計(5科目)	-			3	2	0	0	0	0	0	0	0	6
外国語科目群	英語総合Ⅰ	1前	岩手大学		1									1
	英語総合Ⅱ	1後	岩手大学		1									1
	英語コミュニケーションⅠ	1前	岩手大学		1									1
	英語コミュニケーションⅡ	1後	岩手大学		1									1
	英語総合Ⅲ	2前	岩手大学		1									1
	英語コミュニケーションⅢ	2後	岩手大学		1									1
	Integrated English	1前	東京農工大学		1									8
	Paragraph Writing	1後	東京農工大学		1									9
	English Discussion	1後	東京農工大学		1									7
	Essay Writing	2前	東京農工大学		1									10
	English Presentation	2前	東京農工大学		1									7
	English Reading	2後	東京農工大学		1									8
	小計(12科目)	-			12	0	0	0	0	0	0	0	0	14
人文社会科学科目群	教育学	1・2前・後	岩手大学		2									1
	経済学・経営学	1・2前・後	岩手大学		2									1
	芸術学	1・2前・後	岩手大学		2									1
	言語学	1・2前・後	岩手大学		2									1
	思想	1・2前・後	岩手大学		2									1
	社会学	1・2前・後	岩手大学		2									1
	心理学	1・2前・後	岩手大学		2									1
	政治学	1・2前・後	岩手大学		2									1
	文学	1・2前・後	岩手大学		2									1
	法学	1・2前・後	岩手大学		2									1
	歴史学	1・2前・後	岩手大学		2									1
	憲法	1・2前・後	岩手大学		2									1
	環境A	1前・後	岩手大学		2									1
	環境B	1前・後	岩手大学		2									1
	環境C	1前・後	岩手大学		2									1
	環境D	1前・後	岩手大学		2									1
	環境E	1前・後	岩手大学		2									1
	環境F	1前・後	岩手大学		2									1
	現代社会をみる視角	1前・後	岩手大学		2									1
	宮沢賢治の世界	1前・後	岩手大学		2									1
	危機管理と復興	1前・後	岩手大学		2									1
	地場産業・企業論	1前・後	岩手大学		2									1
	ボランティアとリーダーシップ	1前・後	岩手大学		2									1
	地域協創入門	1前・後	岩手大学		2									1
	社会連携学A	1前・後	岩手大学		2									1
	社会連携学B	1前・後	岩手大学		2									1
	地域協創A	1前・後	岩手大学		1									1
	地域協創B	1前・後	岩手大学		1									1
	地域協創C	1前・後	岩手大学		1									1
	地域協創D	1前・後	岩手大学		1									1
	地域協創E	1前・後	岩手大学		1									1
	地域協創F	1前・後	岩手大学		1									1
	地域協創G	1前・後	岩手大学		1									1
	地域協創H	1前・後	岩手大学		1									1
	地域協創I	1前・後	岩手大学		1									1
	キャリアを考えるA	1前・後	岩手大学		2									1
	キャリアを考えるB	1前・後	岩手大学		2									1
	日本事情A	1前・後	岩手大学		2									1
	日本事情B	1前・後	岩手大学		2									1
	多文化コミュニケーションA	1前・後	岩手大学		2									1
	多文化コミュニケーションB	1前・後	岩手大学		2									1
	現代倫理論	1・2後	東京農工大学		2									1
	日本国憲法	1前・1・2後	東京農工大学		2									2
	経済学	1前・1・2後	東京農工大学		2									3
	社会学	1・2後	東京農工大学		2									1
	心理学	1後	東京農工大学		2									1
	現代宗教論	1前	東京農工大学		2									1
	多文化共生論	1・2後	東京農工大学		2									1
	文学・芸術学	1後	東京農工大学		2									1
	哲学	1後	東京農工大学		2									1
	歴史学	1前	東京農工大学		2									1
小計(51科目)	-				0	93	0	0	0	0	0	0	0	35

【令和7年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	開設大学	主要授業科目	単位数		基幹教員等の配置							
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員以外の教員(助手を除く)	
大入科目 教育	獣医学基礎ゼミナール	1前	岩手大学	○	2			1	1		1			
	農学基礎ゼミ	1前	東京農工大学		2									2
	小計(2科目)	-			4	0	0	1	1	0	1	0	0	2
スポーツ健康科目群	健康・スポーツA	1前	岩手大学		1									2
	健康・スポーツB	1後	岩手大学			1								2
	健康・スポーツC	1後	岩手大学			1								1
	体力学実技	1前	東京農工大学		1									4
	生涯スポーツ実技	1後	東京農工大学		1									4
	小計(5科目)	-			3	2	0	0	0	0	0	0	0	8
外国語科目群	英語総合Ⅰ	1前	岩手大学		1									2
	英語総合Ⅱ	1後	岩手大学		1									2
	英語コミュニケーションⅠ	1前	岩手大学		1									1
	英語コミュニケーションⅡ	1後	岩手大学		1									1
	英語総合Ⅲ	2前	岩手大学		1									1
	英語コミュニケーションⅢ	2後	岩手大学		1									1
	Integrated English	1前	東京農工大学		1									8
	Paragraph Writing	1後	東京農工大学		1									9
	English Discussion	1後	東京農工大学		1									7
	Essay Writing	2前	東京農工大学		1									10
	English Presentation	2前	東京農工大学		1									7
	English Reading	2後	東京農工大学		1									8
	小計(12科目)	-			12	0	0	0	0	0	0	0	0	15
人文社会科学科目群	教育学	1・2前・後	岩手大学		2									2
	経済学・経営学	1・2前・後	岩手大学		2									3
	芸術学	1・2前・後	岩手大学		2									3
	言語学	1・2前・後	岩手大学		2									2
	思想	1・2前・後	岩手大学		2									3
	社会学	1・2前・後	岩手大学		2									3
	心理学	1・2前・後	岩手大学		2									6
	政治学(未開講)	1・2前・後	岩手大学		2									1
	文学	1・2前・後	岩手大学		2									2
	法学	1・2前・後	岩手大学		2									3
	歴史学(未開講)	1・2前・後	岩手大学		2									1
	憲法(未開講)	1・2前・後	岩手大学		2									2
	環境A	1前・後	岩手大学		2									2
	環境B(未開講)	1前・後	岩手大学		2									1
	環境C	1前・後	岩手大学		2									2
	環境D	1前・後	岩手大学		2									2
	環境E	1前・後	岩手大学		2							1		1
	環境F(未開講)	1前・後	岩手大学		2									2
	現代社会をみる視角	2前・後	岩手大学		2									1
	宮沢賢治の世界	1前・後	岩手大学		2									2
	危機管理と復興	1前・後	岩手大学		2									1
	地場産業・企業論	1前・後	岩手大学		2									1
	ボランティアとリーダーシップ	1前・後	岩手大学		2									1
	地域協創入門	1前・後	岩手大学		2									4
	社会連携学A(未開講)	1前・後	岩手大学		2									1
	社会連携学B	1前・後	岩手大学		2									1
	地域協創A	1前・後	岩手大学		1									

専門教育科目	盤獣医学科目	病態獣医学科目群	動物病理学総論	2後	岩手大学/東京農工大学	○	3			2	2					1		
			動物病理学各論 I	3前	岩手大学	○	2			1			1					
			動物病理学各論 II	3後	東京農工大学	○	2			1	2							
			動物病理学実習 I	3前	岩手大学/東京農工大学	○	1			2	2							1
			動物病理学実習 II	3後	岩手大学/東京農工大学	○	1			1	2		1					1
			免疫学	2前	東京農工大学	○	2			3	1							1
			微生物学総論	1後	東京農工大学	○	2				1							1
			病原微生物学	2前	岩手大学	○	2				1							2
			微生物学実習 I	2前	岩手大学/東京農工大学	○	1				1	2						1
			微生物学実習 II	2後	岩手大学/東京農工大学	○	1					2						1
			家禽疾病学	3前	岩手大学	○	2				1							1
			動物感染症学	2後	東京農工大学	○	2				1	2						
			寄生虫学 I	2後	岩手大学	○	2				1	1						
			寄生虫学 II	3前	岩手大学	○	1				1	1						
			寄生虫学実習	3前	岩手大学/東京農工大学	○	1				2	2						1
			小計(15科目)	—			—	25	0	0	6	6	0	1	0	7		
専門教育科目	应用獣医学科目群	魚病学	3後	東京農工大学	○	2			1							1		
		動物衛生学	3後	東京農工大学	○	2			1								1	
		動物衛生学実習	3後	岩手大学/東京農工大学	○	1			4								3	
		公衆衛生学総論	2後	岩手大学/東京農工大学	○	1			2	2							2	
		公衆衛生学実習	3後	岩手大学/東京農工大学	○	1			2	2	1						1	
		食品衛生学(獣医)	3前	東京農工大学	○	2			1	1								
		食品衛生学実習	3前	岩手大学/東京農工大学	○	1			2	2	1							
		環境衛生学	3後	岩手大学	○	2			1	1							1	
		毒性学	3後	東京農工大学	○	2			1	1								
		毒性学実習	3後	岩手大学/東京農工大学	○	1			1	1	1							
		人獣共通感染症学	3前	岩手大学	○	2			1	1							1	
		疫学	3前	東京農工大学	○	2			1	1							1	
		野生動物学	3後	岩手大学/東京農工大学	○	1			1	2							1	
		行政体験実習	2・3・4	岩手大学/東京農工大学	○	1			3	3	1						2	
		小計(14科目)	—			—	21	0	0	2	11	0	2	0	8			
		専門教育科目	実証獣医学科目	小動物臨床獣医学科目群	内科学総論	3前	岩手大学/東京農工大学	○	1			3						1
呼吸器病・循環器病学	3後				東京農工大学	○	2			2		1						
消化器病学	4前				東京農工大学	○	2			2	3							
外科学総論	3前				岩手大学/東京農工大学	○	1			2	3	1						
麻酔学・手術学	4前				岩手大学/東京農工大学	○	1			3	2							1
軟部外科学	4前				岩手大学/東京農工大学	○	1			3	3	2						
小動物内科学実習・基礎編	3後				岩手大学/東京農工大学	○	1			2	3	1						
小動物内科学実習・応用編	4前				岩手大学/東京農工大学	○	1			4	5	2						
小動物外科学実習・基礎編	4前				岩手大学/東京農工大学	○	1			3	3	3						1
小動物外科学実習・応用編	4後				岩手大学/東京農工大学	○	1			3	4	3						
内分泌病・皮膚病学	4前				東京農工大学	○	2			1	1							
代謝病・中毒学	4後				岩手大学	○	1			2								
血液免疫病学	4後				岩手大学/東京農工大学	○	1			3	1							
神経病・運動器病学	4後				岩手大学	○	2			1	1	1						
泌尿器病・生殖器病学	4前				岩手大学	○	1			2		1						1
臨床病理学	3後				東京農工大学	○	2				1							
臨床薬理学	3後				東京農工大学	○	1				2							
臨床腫瘍学	4後				岩手大学/東京農工大学	○	1				2							3
臨床栄養学	4後				東京農工大学	○	1				1							1
画像診断学	4後				岩手大学/東京農工大学	○	2			2	2	2						
画像診断学実習	4後				岩手大学/東京農工大学	○	1			1	3	2						
眼科学	4後				東京農工大学	○	1				2							
獣医動物行動学	4前				東京農工大学	○	2				1							1
総合参加型臨床実習 I	5前				岩手大学/東京農工大学	○	1			4	8	4						1
総合参加型臨床実習 II	5後				岩手大学/東京農工大学	○	1			4	8	4						1
総合参加型臨床実習 III	5前				東京農工大学	○	1			2	6	1						1
総合参加型臨床実習 IV	5前				東京農工大学	○	1			2	6	1						1
小計(27科目)	—			—	34	0	0	7	12	0	4	0	8					

専門教育科目	盤獣医学科目	病態獣医学科目群	動物病理学総論	2後	岩手大学/東京農工大学	○	3			2	2					1		
			動物病理学各論 I	3前	岩手大学	○	2			1			1					
			動物病理学各論 II	3後	東京農工大学	○	2			1	2							
			動物病理学実習 I	3前	岩手大学/東京農工大学	○	1			2	2							1
			動物病理学実習 II	3後	岩手大学/東京農工大学	○	1			1	2		1					1
			免疫学	2前	東京農工大学	○	2			3	1							1
			微生物学総論	1後	東京農工大学	○	2				1							1
			病原微生物学	2前	岩手大学	○	2				1	1						1
			微生物学実習 I	2前	岩手大学/東京農工大学	○	1				2	3						
			微生物学実習 II	2後	岩手大学/東京農工大学	○	1				1	2						
			家禽疾病学	3前	岩手大学	○	2				1							1
			動物感染症学	2後	東京農工大学	○	2				1	2						
			寄生虫学 I	2後	岩手大学	○	2				1	1						
			寄生虫学 II	3前	岩手大学	○	1				1	1						
			寄生虫学実習	3前	岩手大学/東京農工大学	○	1				2	3						1
			小計(15科目)	—			—	25	0	0	5	7	0	1	0	6		
専門教育科目	应用獣医学科目群	魚病学	3後	東京農工大学	○	2			1							1		
		動物衛生学	3後	東京農工大学	○	2			1								1	
		動物衛生学実習	3後	岩手大学/東京農工大学	○	1			4								2	
		公衆衛生学総論	2後	岩手大学/東京農工大学	○	1			2	2							2	
		公衆衛生学実習	3後	岩手大学/東京農工大学	○	1			2	2	1							
		食品衛生学(獣医)	3前	東京農工大学	○	2			1	1								
		食品衛生学実習	3前	岩手大学/東京農工大学	○	1			2	2	1							
		環境衛生学	3後	岩手大学	○	2			1	1							1	
		毒性学	3後	東京農工大学	○	2			1	1								
		毒性学実習	3後	岩手大学/東京農工大学	○	1			1	1	1							
		人獣共通感染症学	3前	岩手大学	○	2			1	1							1	
		疫学	3前	東京農工大学	○	2			1	1							1	
		野生動物学	3後	岩手大学/東京農工大学	○	1			1	2							1	
		行政体験実習	2・3・4	岩手大学/東京農工大学	○	1			3	3	1						2	
		小計(14科目)	—			—	21	0	0	4	11	0	3	0	6			
		専門教育科目	実証獣医学科目	小動物臨床獣医学科目群	内科学総論	3前	岩手大学/東京農工大学	○	1			3	1					1
呼吸器病・循環器病学	3後				東京農工大学	○	2			2	1							
消化器病学	4前				東京農工大学	○	2			2	3							
外科学総論	3前				岩手大学/東京農工大学	○	1			2	3	1						
麻酔学・手術学	4前				岩手大学/東京農工大学	○	1			3	2							1
軟部外科学	4前				岩手大学/東京農工大学	○	1			3	3	2						
小動物内科学実習・基礎編	3後				岩手大学/東京農工大学	○	1			2	3	1						
小動物内科学実習・応用編	4前				岩手大学/東京農工大学	○	1			4	5	2						
小動物外科学実習・基礎編	4前				岩手大学/東京農工大学	○	1			3	3	3						1
小動物外科学実習・応用編	4後				岩手大学/東京農工大学	○	1			3	4	3						
内分泌病・皮膚病学	4前				東京農工大学	○	2			1	1							
代謝病・中毒学	4後				岩手大学	○	1			2								
血液免疫病学	4後				岩手大学/東京農工大学	○	1			3	1							
神経病・運動器病学	4後				岩手大学	○	2			1	1	1						
泌尿器病・生殖器病学	4前				岩手大学	○	1			2		1						1
臨床病理学	3後				東京農工大学	○	2				1							
臨床薬理学	3後				東京農工大学	○	1				2							
臨床腫瘍学	4後				岩手大学/東京農工大学	○	1				2							3
臨床栄養学	4後				東京農工大学	○												

大動物臨床獣医学科目群	繁殖機能制御学	4前	岩手大学	○	2					1	1			
	臨床繁殖学	4後	東京農工大学	○	2		1							
	繁殖機能制御学実習	4前	岩手大学/東京農工大学	○	1		1	1		1	1			
	臨床繁殖学実習	4後	岩手大学/東京農工大学	○	1		1	1		1	1			
	産業動物臨床学Ⅰ	4前	岩手大学	○	2			1			1			
	産業動物臨床学Ⅱ	4後	岩手大学	○	2			1			2			
	馬臨床学	4後	岩手大学	○	2			1			1			
	大動物臨床実習・基礎編	4前	岩手大学/東京農工大学	○	1		1	2		1	3			
	大動物臨床実習・応用編	4後	岩手大学/東京農工大学	○	1		1	3		1	5			
	総合参加型臨床実習Ⅴ	5前	岩手大学	○	1			2		1	2			
	総合参加型臨床実習Ⅵ	5後	岩手大学	○	1			2		1	2			
	小計(11科目)	—			—	16	0	0	2	4	0	1	0	9
	選択科目	学外実習(国内)	1・2・3・4	岩手大学/東京農工大学	○		1		4					
		学外実習(国外)	1・2・3・4	岩手大学/東京農工大学	○		1		4					
人と動物関係学		2前	岩手大学	○	2		1	1					3	
動物介在学		3前	岩手大学	○	2			1						
宿主寄生体関係特論		4前	岩手大学	○	1		1	1						
動物園動物学		2後	東京農工大学	○	2		1	1					1	
国際感染症制御学		3後	東京農工大学	○	2		1	3					2	
動物病院経営学		4後	東京農工大学	○	1		1	1					3	
小計(8科目)	—			—	0	12	0	6	8	0	0	0	9	
専修科目	獣医学演習	4後～5前	岩手大学/東京農工大学	○	4			17	31		9		3	
	卒業研究	5後～6後	岩手大学/東京農工大学	○	10			17	31		9		3	
	アドバンス演習	5前～6前	岩手大学/東京農工大学	○	4			17	31		9		3	
	小計(3科目)	—			—	18	0	0	17	31	0	9	0	3
合計(215科目)	—			—	177	176	0	18	31	0	9	0	145	
卒業要件及び履修方法														
卒業要件: 共通教育科目から必修科目14単位、選択科目16単位の合計30単位を修得するとともに、専門科目から必修科目154単位、選択科目5単位の合計159単位を修得し、合計189単位以上を修得すること。(履修科目の登録の上限: 48単位(年間))														
総合参加型臨床実習の履修条件: 獣医学共用試験に合格している者														
専修科目の履修条件: 3年終了時において共通教育科目(30単位)を全て修得し、必修専門科目(3年次まで)のうち未修得単位の合計が6単位以下である者														

大動物臨床獣医学科目群	繁殖機能制御学	4前	岩手大学	○	2					1			1	
	臨床繁殖学	4後	東京農工大学	○	2		1							
	繁殖機能制御学実習	4前	岩手大学/東京農工大学	○	1		1	1		2	1		1	
	臨床繁殖学実習	4後	岩手大学/東京農工大学	○	1		1	1		2	1		1	
	産業動物臨床学Ⅰ	4前	岩手大学	○	2			1			2		2	
	産業動物臨床学Ⅱ	4後	岩手大学	○	2			1			2		3	
	馬臨床学	4後	岩手大学	○	2			1			2		1	
	大動物臨床実習・基礎編	4前	岩手大学/東京農工大学	○	1		1	2		3	1		1	
	大動物臨床実習・応用編	4後	岩手大学/東京農工大学	○	1		1	3		4	1		3	
	総合参加型臨床実習Ⅴ	5前	岩手大学	○	1			1		3	1		1	
	総合参加型臨床実習Ⅵ	5後	岩手大学	○	1			1		3	1		1	
	小計(11科目)	—			—	16	0	0	3	5	0	1	0	9
	選択科目	学外実習(国内)	1・2・3・4	岩手大学/東京農工大学	○		1		4					
		学外実習(国外)	1・2・3・4	岩手大学/東京農工大学	○		1		4					
人と動物関係学		2前	岩手大学	○	2		1	1					3	
動物介在学		3前	岩手大学	○	2			1						
宿主寄生体関係特論		4前	岩手大学	○	1		1	1						
動物園動物学		2後	東京農工大学	○	2		1	1					1	
国際感染症制御学		3後	東京農工大学	○	2		1	3					2	
動物病院経営学		4後	東京農工大学	○	1		1	1					3	
小計(8科目)	—			—	0	12	0	6	8	0	0	0	9	
専修科目	獣医学演習	4後～5前	岩手大学/東京農工大学	○	4			19	24		9		2	
	卒業研究	5後～6後	岩手大学/東京農工大学	○	10			21	24		9		2	
	アドバンス演習	5前～6前	岩手大学/東京農工大学	○	4			21	31		10		2	
	小計(3科目)	—			—	18	0	0	21	31	0	10	0	2
合計(215科目)	—			—	181	172	0	23	31	0	11	0	142	
卒業要件及び履修方法														
卒業要件: 共通教育科目から必修科目14単位、選択科目16単位の合計30単位を修得するとともに、専門科目から必修科目154単位、選択科目5単位の合計159単位を修得し、合計189単位以上を修得すること。(履修科目の登録の上限: 48単位(年間))														
総合参加型臨床実習の履修条件: 獣医学共用試験に合格している者														
専修科目の履修条件: 3年終了時において共通教育科目(30単位)を全て修得し、必修専門科目(3年次まで)のうち未修得単位の合計が6単位以下である者														

(注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の2)に準じて作成してください。
 なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、改正後大学設置基準(令和4年10月1日施行)の適用以前については、改正前様式第2号(その2の2)に準じて作成してください。
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
- ・ 「基幹教員等の配置」欄は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等の配置」としてください。
- ・ 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」としてください。
- ・ 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の授業科目全て(基幹教員(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」)以外の教員(助手を除く)(改正後大学設置基準等の適用以前は兼任、兼任教員)が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。
 その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字の赤字**としてください。
 なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、「認可時又は届出時」の「主要授業科目」欄は削除し、「基幹教員等の配置」欄は「専任教員等の配置」、「基幹教員以外の教員(助手を除く)」欄は「兼任・兼担」としてください。その上で、各年度については、「基幹教員(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」)」数は、認可時又は届出時の「専任教員」数との比較において変更となっている箇所、「基幹教員以外の教員(助手を除く)(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員以外の教員(助手を除く)」)」数は、認可時又は届出時の「兼任・兼担」数との比較において変更となっている箇所を**赤字の赤字**としてください。
 (専任教員から基幹教員に変更したことをもって赤字の赤字とする必要はありません。)
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
- ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
- ・ 不要な年度(令和6年度開設であれば令和5年度以前)の表は適宜削除してください。
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、旧カリキュラムについても記載してください。
 その場合は、新カリキュラムを全て記載したのち、最後に記載欄を追加し、年度ごとに記載してください。
 新旧がある年度については、その別がわかるように各年度の右側に(新)又は(旧)と追記してください。
 (例: 記載順)【認可時又は届出時】→【令和7年度】(新)→【令和6年度】(新)→【令和5年度】→【令和4年度】→【令和7年度】(旧)→【令和6年度】(旧)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和7年度】

- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「健康スポーツA」の基幹教員以外の教員数を1から2に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「健康スポーツB」の基幹教員以外の教員数を1から2に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「英語総合I」の基幹教員以外の教員数を1から2に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「英語総合II」の基幹教員以外の教員数を1から2に変更。
- ・共通科目の見直しのため、「Paragraph Writing」の名称を「Academic Writing I」に変更
- ・教員の退職のため、「Academic Writing I」の基幹教員以外の教員数を9から8に変更。
- ・教員の退職及び逝去のため、「English Discussion」の基幹教員以外の教員数を7から5に変更。
- ・共通科目の見直しのため、「Essay Writing」の名称を「Academic Writing II」に変更
- ・教員の退職のため、「Academic Writing II」の基幹教員以外の教員数を9から8に変更。
- ・教員の退職・逝去及び採用のため、「English Presentation」の基幹教員以外の教員数を7から6に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「教育学」の基幹教員以外の教員数を1から2に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「経済学・経営学」の基幹教員以外の教員数を1から3に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「芸術学」の基幹教員以外の教員数を1から3に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「言語学」の基幹教員以外の教員数を1から2に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「思想」の基幹教員以外の教員数を1から3に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「社会学」の基幹教員以外の教員数を1から3に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「心理学」の基幹教員以外の教員数を1から6に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「文学」の基幹教員以外の教員数を1から2に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「法学」の基幹教員以外の教員数を1から3に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「憲法」の基幹教員以外の教員数を1から2に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「環境A」の基幹教員以外の教員数を1から2に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「環境C」の基幹教員以外の教員数を1から2に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「環境D」の基幹教員以外の教員数を1から2に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「環境E」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授0」から「基幹教員 教授1」に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「環境F」の基幹教員以外の教員数を1から2に変更。
- ・教育効果を高めるために、「現代社会をみる視角」の配当年次を1前・後から2前・後へ変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「宮沢賢治の世界」の基幹教員以外の教員数を1から2に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「地域協創入門」の基幹教員以外の教員数を1から4に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「地域協創B」の基幹教員以外の教員数を1から2に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「地域協創C」の基幹教員以外の教員数を1から2に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「多文化コミュニケーションA」の基幹教員以外の教員数を1から2に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「基礎生物学実験」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授2」から「基幹教員 教授4」に変更、基幹教員以外の教員数を2から0に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「情報基礎A」の基幹教員の配置を「基幹教員 准教授0」から「基幹教員 准教授1」に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「情報基礎B」の基幹教員以外の教員数を1から2に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「環境・防災学」の基幹教員以外の教員数を1から3に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「自然科学」の基幹教員以外の教員数を1から2に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「森林科学」の基幹教員以外の教員数を1から4に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「農業環境工学」の基幹教員以外の教員数を1から3に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「エネルギー科学」の基幹教員以外の教員数を1から2に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「メディア情報学」の基幹教員以外の教員数を1から2に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「機械科学」の基幹教員以外の教員数を1から2に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「材料科学」の基幹教員以外の教員数を1から4に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「数理情報科学」の基幹教員以外の教員数を1から3に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「電気電子工学」の基幹教員以外の教員数を1から2に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「食品健康科学」の基幹教員以外の教員数を1から2に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「水産学基礎」の基幹教員以外の教員数を1から2に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「動物科学」の基幹教員以外の教員数を1から2に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「分子生物機能科学」の基幹教員以外の教員数を1から2に変更。
- ・教育効果を高めるために、共通教育科目に関してクラス編成を検討し、「分子生命医科学」の基幹教員以外の教員数を1から4に変更。
- ・教育効果を高めるため、「細胞・遺伝学」、「情報処理学」を選択から必修に変更
- ・3年次以降は専門科目に集中するため、情報・データ科学活用入門Ⅰ～Ⅲの配当年次を変更
- ・教員の昇任により、「生態・進化学」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授0」から「基幹教員 教授1」に変更、「基幹教員 准教授1」から「基幹教員 准教授0」に変更
- ・教員の退職により、「動物・植物科学」の基幹教員以外の教員数を3から2に変更
- ・教員の昇任により、「生物学実験」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授0」から「基幹教員 教授1」に変更、「基幹教員 准教授1」から「基幹教員 准教授0」に変更
- ・教員の退職・昇任及び教育効果を高めるために、「獣医学概論」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授8」から「基幹教員 教授10」に変更、「基幹教員 准教授9」から「基幹教員 准教授7」に変更、基幹教員以外の教員数を3から0に変更。
- ・教員の昇任及び教育効果を高めるため、「獣医倫理Ⅰ」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授3」から「基幹教員 教授4」に変更、「基幹教員 准教授5」から「基幹教員 准教授7」に変更、「基幹教員 助教2」から「基幹教員 助教1」に変更。
- ・教員の採用及び教育効果を高めるために、「獣医倫理Ⅱ」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授3」から「基幹教員 教授2」に変更、「基幹教員 助教1」から「基幹教員 助教2」へ変更、基幹教員以外の教員数を1から0に変更。
- ・教育効果を高めるために、「獣医法規」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授1」から「基幹教員 教授2」に変更、基幹教員以外の教員数を1から0に変更。
- ・教員の退職により、「内臓・脈管系解剖学」の基幹教員等の配置を「基幹教員 教授1」から「基幹教員 教授0」に変更、基幹教員以外の教員数を0から1に変更。
- ・教員の退職により、「解剖学実習Ⅰ」の基幹教員等の配置を「基幹教員 教授1」から「基幹教員 教授0」に変更、基幹教員以外の教員数を1から2に変更。
- ・教員の退職により、「解剖学実習Ⅱ」の基幹教員等の配置を「基幹教員 教授1」から「基幹教員 教授0」に変更、基幹教員以外の教員数を1から2に変更。
- ・教員の退職により、「組織学」の基幹教員等の配置を「基幹教員 教授1」から「基幹教員 教授0」に変更、基幹教員以外の教員数を0から1に変更。

- ・教員の退職により、「組織学実習」の基幹教員等の配置を「基幹教員 教授1」から「基幹教員 教授0」に変更、基幹教員以外の教員数を2から3に変更。
- ・教員の昇任により、「基盤薬理学」の「基幹教員 教授0」から「基幹教員 教授1」に変更、「基幹教員 准教授2」から「基幹教員 准教授1」に変更
- ・教育効果を高めるために、「薬理学実習」の配当年次を2前から2後へ変更。
- ・教員の昇任のため、「薬理学実習」の「基幹教員 教授1」から「基幹教員 教授2」に変更、「基幹教員 准教授2」から「基幹教員 准教授1」に変更
- ・教育効果を高めるために、「実験動物学実習」の配当年次を1後から2後へ変更。
- ・教育効果を高めるために、「基礎放射線学」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授1」から「基幹教員 教授2」に変更、基幹教員以外の教員数を1から0に変更。
- ・教育効果を高めるため、「畜産学概論」の配当年次を1年次前期開講から1年次後期へ変更
- ・教員の昇任により、「生物統計学」の「基幹教員 教授0」から「基幹教員 教授1」に変更、「基幹教員 准教授1」から「基幹教員 准教授0」に変更
- ・教員の採用のため、「微生物学総論」の「基幹教員 准教授1」から「基幹教員 准教授2」に変更
- ・教育効果を高めるために、「病原微生物学」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授0」から「基幹教員 教授1」に変更、基幹教員以外の教員数を2から1に変更。
- ・教員の採用及び教育効果を高めるために、「微生物学実習Ⅰ」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授1」から「基幹教員 教授2」に変更、「基幹教員 准教授2」から「基幹教員 准教授3」に変更、基幹教員以外の教員数を1から0に変更。
- ・教育効果を高めるために、「微生物学実習Ⅱ」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授0」から「基幹教員 教授1」に変更、基幹教員以外の教員数を1から0に変更。
- ・教員の採用のため、「寄生虫学実習」の「基幹教員 准教授2」から「基幹教員 准教授3」に変更
- ・教員の採用のため、「動物衛生学」の「基幹教員 准教授1」から「基幹教員 准教授2」に変更
- ・教員の採用及び教育効果を高めるために、「動物衛生学実習」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授0」から「基幹教員 教授1」に変更、「基幹教員 准教授4」から「基幹教員 准教授5」に変更、基幹教員以外の教員数を3から2に変更。
- ・教員の退職により、「公衆衛生学総論」の基幹教員の配置を「基幹教員 准教授2」から「基幹教員 准教授1」に変更、「基幹教員 助教0」から「基幹教員 助教1」に変更。
- ・教員の退職及び教育効果を高めるために、「公衆衛生学実習」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授0」から「基幹教員 教授1」に変更、「基幹教員 准教授2」から「基幹教員 准教授1」に変更、「基幹教員 助教1」から「基幹教員 助教2」に変更。
- ・教員の退職により、「食品衛生学実習」の基幹教員の配置を「基幹教員 准教授2」から「基幹教員 准教授1」に変更、「基幹教員 助教1」から「基幹教員 助教2」に変更。
- ・教員の退職及び教育効果を高めるために、「環境衛生学」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授0」から「基幹教員 教授1」に変更、「基幹教員 准教授1」から「基幹教員 准教授0」に変更、基幹教員以外の教員数を1から0に変更。
- ・教員の退職により、「人獣共通感染症学」の基幹教員の配置を「基幹教員 准教授1」から「基幹教員 准教授0」に変更、「基幹教員 助教0」から「基幹教員 助教1」に変更。
- ・教員の退職及び教育効果を高めるために、「行政体験実習」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授0」から「基幹教員 教授2」に変更、「基幹教員 准教授3」から「基幹教員 准教授2」に変更、基幹教員以外の教員数を2から0に変更。
- ・教員の採用により、「内科学総論」の基幹教員の配置を「基幹教員 准教授0」から「基幹教員 准教授1」に変更。
- ・教員の昇任により、「呼吸器病・循環器病学」の「基幹教員 准教授0」から「基幹教員 准教授1」に変更、「基幹教員 助教1」から「基幹教員 助教0」に変更
- ・教員の昇任により、「消化器病学」の「基幹教員 教授2」から「基幹教員 教授3」に変更、「基幹教員 准教授3」から「基幹教員 准教授2」に変更
- ・教員の昇任により、「外科学総論」の「基幹教員 准教授3」から「基幹教員 准教授4」に変更、「基幹教員 助教1」から「基幹教員 助教0」に変更
- ・教員の昇任により、「軟部外科学」の「基幹教員 准教授3」から「基幹教員 准教授4」に変更、「基幹教員 助教2」から「基幹教員 助教1」に変更
- ・教員の昇任・採用により、「小動物内科学実習・基礎編」の基幹教員の配置を、「基幹教員 教授2」から「基幹教員 教授3」に変更、「基幹教員 准教授3」から「基幹教員 准教授2」に変更、「基幹教員 助教1」から「基幹教員 助教2」に変更。
- ・教員の昇任・採用により、「小動物内科学実習・応用編」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授4」から「基幹教員 教授5」に変更。
- ・教員の昇任・採用により、「小動物外科学実習・基礎編」の基幹教員の配置を、「基幹教員 准教授3」から「基幹教員 准教授4」に変更、「基幹教員 助教3」から「基幹教員 助教2」に変更。
- ・教員の昇任・採用により、「小動物外科学実習・応用編」の基幹教員の配置を、「基幹教員 准教授4」から「基幹教員 准教授5」に変更、「基幹教員 助教3」から「基幹教員 助教2」に変更。
- ・教員の採用により、「代謝病・中毒学」の基幹教員の配置を「基幹教員 助教0」から「基幹教員 助教1」に変更。
- ・教員の採用により、「血液免疫病学」の基幹教員の配置を「基幹教員 助教0」から「基幹教員 助教1」に変更。
- ・教育効果を高めるために、「泌尿器病・生殖器病学」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授2」から「基幹教員 教授3」に変更、基幹教員以外の教員数を1から0に変更。
- ・教員の昇任により、「臨床薬理学」の基幹教員の配置を、「基幹教員 教授0」から「基幹教員 教授1」に変更、「基幹教員 准教授2」から「基幹教員 准教授1」に変更
- ・教員の採用により、「臨床腫瘍学」の基幹教員の配置を「基幹教員 助教0」から「基幹教員 助教1」に変更。
- ・教員の昇任により、「獣医動物行動学」の基幹教員の配置を、「基幹教員 教授0」から「基幹教員 教授1」に変更、「基幹教員 准教授1」から「基幹教員 准教授0」に変更
- ・教員の昇任・採用により、「総合参加型臨床実習Ⅰ」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授4」から「基幹教員 教授5」に変更、「基幹教員 助教4」から「基幹教員 助教5」に変更。
- ・教員の昇任・採用により、「総合参加型臨床実習Ⅱ」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授4」から「基幹教員 教授5」に変更、「基幹教員 助教4」から「基幹教員 助教5」に変更。
- ・教員の昇任・採用により、「総合参加型臨床実習Ⅲ」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授2」から「基幹教員 教授3」に変更。
- ・教員の昇任・採用により、「総合参加型臨床実習Ⅳ」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授2」から「基幹教員 教授3」に変更。
- ・教育効果を高めるために、「繁殖機能制御学」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授0」から「基幹教員 教授1」に変更、基幹教員以外の教員数を1から0に変更。
- ・教育効果を高めるために、「繁殖機能制御学実習」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授1」から「基幹教員 教授2」に変更、基幹教員以外の教員数を1から0に変更。
- ・教育効果を高めるために、「臨床繁殖学実習」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授1」から「基幹教員 教授2」に変更、基幹教員以外の教員数を1から0に変更。
- ・教員の採用により、「産業動物臨床学Ⅰ」の基幹教員等の配置を「基幹教員 准教授1」から「基幹教員 准教授2」に変更、基幹教員以外の教員数を1から2に変更。
- ・教員の採用により、「産業動物臨床学Ⅱ」の基幹教員等の配置を「基幹教員 准教授1」から「基幹教員 准教授2」に変更、基幹教員以外の教員数を2から3に変更。
- ・教員の採用により、「馬臨床学」の基幹教員の配置を「基幹教員 准教授1」から「基幹教員 准教授2」に変更。
- ・教員の採用及び教育効果を高めるために、「大動物臨床実習・基礎編」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授1」から「基幹教員 教授2」に変更、「基幹教員 准教授2」から「基幹教員 准教授3」に変更、基幹教員以外の教員数を3から1に変更。
- ・教員の採用及び教育効果を高めるために、「大動物臨床実習・応用編」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授1」から「基幹教員 教授2」に変更、「基幹教員 准教授3」から「基幹教員 准教授4」に変更、基幹教員以外の教員数を5から3に変更。
- ・教員の採用及び教育効果を高めるために、「総合参加型臨床実習Ⅴ」の基幹教員等の配置を「基幹教員 教授0」から「基幹教員 教授1」に変更、「基幹教員 准教授2」から「基幹教員 准教授3」に変更、基幹教員以外の教員数を2から1に変更。
- ・教員の採用及び教育効果を高めるために、「総合参加型臨床実習Ⅵ」の基幹教員等の配置を「基幹教員 教授0」から「基幹教員 教授1」に変更、「基幹教員 准教授2」から「基幹教員 准教授3」に変更、基幹教員以外の教員数を2から1に変更。
- ・教員の昇任及び教育効果を高めるために、「獣医学演習」の基幹教員等の配置を「基幹教員 教授17」から「基幹教員 教授19」に変更、「基幹教員 准教授31」から「基幹教員 准教授24」に変更、基幹教員以外の教員数を3から2に変更。
- ・教員の退職・採用・昇任及び教育効果を高めるために、「卒業研究」の基幹教員等の配置を「基幹教員 教授17」から「基幹教員 教授19」に変更、「基幹教員 准教授31」から「基幹教員 准教授24」に変更、基幹教員以外の教員数を3から2に変更。
- ・教育効果を高めるために、「アドバンス演習」の基幹教員等の配置を「基幹教員 教授17」から「基幹教員 教授19」に変更、「基幹教員 准教授31」から「基幹教員 准教授24」に変更、基幹教員以外の教員数を3から2に変更。

- (注) 2 (1) -① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、基幹教員等の配置の変更、主要授業科目の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。また、改正後大学設置基準(令和4年10月1日施行)の適用により、専任教員から基幹教員に変更した場合(例:「専任教員 教授1」から「基幹教員 教授1」に変更)や、兼任・兼担教員から基幹教員以外の教員に変更した場合(例:「兼任教員1」から「基幹教員以外の教員1」に変更)については、記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(令和6年度開設であれば令和5年度以前)の表は適宜削除してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

大学名	設置時の計画				変更状況				備考
	必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
岩手大学	81 科目	69 科目	0 科目	150 科目	81 科目 [0]	69 科目 [0]	0 科目 [0]	150 科目 [0]	
東京学農工大	106 科目	35 科目	0 科目	141 科目	108 科目 [2]	33 科目 [Δ2]	0 科目 [0]	141 科目 [0]	

- (注)・未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

	番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
岩手大学	1						
	2						
	3						
東京農工大学	1						
	2						
	3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

	番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
岩手大学	1						
	2						
	3						
東京農工大学	1						
	2						
	3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

岩手大学 :	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>該当なし</p> </div>
東京農工大学 :	

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

(岩手大学)

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{150} = \boxed{0} \%$$

(東京農工大学)

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{141} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

(岩手大学)

区分		内容				備考	
(1) 校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計		
	校舎敷地	340,979㎡	0㎡	0㎡	340,979㎡		
	その他	84,753㎡	0㎡	0㎡	84,753㎡		
	合計	425,732㎡	0㎡	0㎡	425,732㎡		
(2) 校舎	専用	114,304㎡	0㎡	0㎡	114,304㎡		
	(114,304㎡)	()	()	()	(114,304㎡)		
(3) 教室・教員研究室		教室	494室	教員研究室	28室 24室	基幹教員4名を新規採用のため(7)	
(4) 図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕		学術雑誌 〔うち外国書〕		機械・器具 点	標本 点
		冊	電子図書 〔うち外国書〕	種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕		
	獣医学部	900,377 [200,791] 941,135 [201,560] (900,589 [198,461]) (948,360 [198,760])	12,006 [6,450] 12,354 [6,528] (11,401 [6,440]) (11,304 [6,453])	17,857 [4,956] 17,991 [4,982] (17,857 [4,956]) (17,991 [4,982])	6,243 [6,240] (6,243 [6,240])	24 30 (72) (71)	0 (0)
	計	900,377 [200,791] 941,135 [201,560] (900,589 [198,461]) (948,360 [198,760])	12,006 [6,450] 12,354 [6,528] (11,401 [6,440]) (11,304 [6,453])	17,857 [4,956] 17,991 [4,982] (17,857 [4,956]) (17,991 [4,982])	6,243 [6,240] (6,243 [6,240])	24 30 (72) (71)	0 (0)
(5) 経費の見積り及び維持方法の概要	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当たり研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円
	学生1人当たり納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次
		千円	千円	千円	千円	千円	千円
学生納付金以外の維持方法の概要							

(東京農工大学)

区分		内容				備考	
(1) 校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計		
	校舎敷地	266,628㎡ 268,388㎡	0㎡	0㎡	266,628㎡ 268,388㎡	校地面積不算入施設用地増加のため(7)	
	その他	196,078㎡ 194,318㎡	0㎡	0㎡	196,078㎡ 194,318㎡		
	合計	462,706㎡	0㎡	0㎡	462,706㎡		
(2) 校舎	専用	130,528㎡ 130,496㎡ 130,528	0㎡	0㎡	130,528㎡ 130,496㎡ 130,528	改修工事のため(7)	
	()	()	()	()	()		
(3) 教室・教員研究室		教室	666室 665室	教員研究室	30 27室	改修工事のため(7) 令和7年4月 基幹教員3名を新規採用のため(7)	
(4) 図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕		学術雑誌 〔うち外国書〕		機械・器具 点	標本 点
		冊	電子図書 〔うち外国書〕	種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕		
	農学部共同獣医学科	514,585 [178,436] 512,179 [178,086] (525,421 [180,686]) (529,915 [180,324])	7,753 [6,895] 6,243 [6,240] (7,633 [6,877]) (6,243 [6,240])	39,764 [32,519] 32,678 [26,009] (39,392 [32,147]) (32,306 [26,117])	25,654 [25,532] 18,572 [18,500] (25,264 [25,142]) (18,182 [18,110])	0 0 0 0	0 (0)
	計	514,585 [178,436] 512,179 [178,086] (525,421 [180,686]) (529,915 [180,324])	7,753 [6,895] 6,243 [6,240] (7,633 [6,877]) (6,243 [6,240])	39,764 [32,519] 32,678 [26,009] (39,392 [32,147]) (32,306 [26,117])	25,654 [25,532] 18,572 [18,500] (25,264 [25,142]) (18,182 [18,110])	0 0 0 0	0 (0)
(5) 経費の見積り及び維持方法の概要	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当たり研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円
	学生1人当たり納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次
		千円	千円	千円	千円	千円	千円
学生納付金以外の維持方法の概要							

(注)・設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の4)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はA C対象学部等の数値を記入してください。)

・「(4)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度の5月1日現在の数値を記入してください。

・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(6)」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

・校舎等建物の計画の変更(校舎の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

・国立大学については「(5)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

・構成大学ごとに記入してください。

4 既設大学等の状況

大学の名称	岩手大学										収容定員充足率 0.7倍以下の 学科数	0	収容定員充足率 1.15倍以上 の学科数	0
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	収容定員 充足率	収容定員 充足率 (控除後)	定員変更 年度 (AC期間 の学科のみ)	開設 年度	所在地	備考			
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度					
人文社会科学部	4	200	3年次 10	820	-	1.09	1.05	-	-	岩手県盛岡市上田3 丁目18番34号				
人間文化課程	4	125	6	512	学士(総合科学)	1.10	1.06	-	平成28	同上				
地域政策課程	4	75	4	308	学士(総合科学)	1.08	1.04	-	平成28	同上				
教育学部	4	160	-	640	-	1.09	1.06	-	-	岩手県盛岡市上田3 丁目18番33号				
学校教育教員養成課程	4	160	-	640	学士(教育)	1.09	1.06	-	平成12	同上				
理工学部	4	414	3年次 20	1696	-	1.09	-	-	-	岩手県盛岡市上田4 丁目3番5号				
理工学科	4	414	20	1696	学士(理工学) 学士(情報学)	1.09	-	-	令和7	同上				
化学・生命理工学科	4	-	-	-	学士(理工学)	-	-	-	平成28	同上	令和7年度より学生募集停止			
物理・材料理工学科	4	-	-	-	学士(理工学)	-	-	-	平成28	同上	令和7年度より学生募集停止			
システム創生理工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成28	同上	令和7年度より学生募集停止			
農学部	4	226	3年次 5	914	-	1.02	-	-	-	岩手県盛岡市上田3 丁目18番8号				
食料農学科	4	50	2	204	学士(農学)	1.02	-	-	令和7	同上				
生命科学科	4	51	1	206	学士(農学)	1.07	-	-	令和7	同上				
地域環境科学科	4	70	1	282	学士(農学)	0.95	-	-	令和7	同上				
動物科学・水産科学科	4	55	1	222	学士(農学)	1.05	-	-	令和7	同上				
植物生命科学科	4	-	-	-	学士(農学)	-	-	-	平成28	同上	令和7年度より学生募集停止			
応用生物化学科	4	-	-	-	学士(農学)	-	-	-	平成28	同上	令和7年度より学生募集停止			
森林科学科	4	-	-	-	学士(農学)	-	-	-	平成28	同上	令和7年度より学生募集停止			
食料生産環境科学科	4	-	-	-	学士(農学)	-	-	-	平成28	同上	令和7年度より学生募集停止			
動物科学科	4	-	-	-	学士(農学)	-	-	-	平成28	同上	令和7年度より学生募集停止			
共同獣医学科	6	-	-	-	学士(獣医学)	-	-	-	平成24	同上	令和7年度より学生募集停止			
獣医学部	6	30	-	180	-	1.13	-	-	-	岩手県盛岡市上田3 丁目18番8号				
共同獣医学科	6	30	-	180	学士(獣医学)	1.13	-	-	令和7	同上				
大学全体	4 6	1030	3年次 35	4250	-	-	-	-	-	岩手県盛岡市上田3 丁目18番8号				

大学の名称	東京農工大学										収容定員充足率 0.7倍以下の 学科数	0	収容定員充足率 1.15倍以上 の学科数	0
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	収容定員 充足率	収容定員 充足率 (控除後)	定員変更 年度 (AC期間 の学科のみ)	開設 年度	所在地	備考			
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度					
農学部					-			-	-					
生物生産科学科	4	57	-	228	学士(農学)	1.08	1.06	-	平成16	東京都府中市幸町 三丁目5番8号				
応用生物科学科	4	71	-	284	学士(農学)	1.05	1.03	-	平成16	同上				
環境資源科学科	4	61	-	244	学士(農学)	1.13	1.11	-	平成16	同上				
地域生態システム学	4	76	-	304	学士(農学)	1.07	1.04	-	平成16	同上				
共同獣医学科	6	-	-	-	学士(獣医学)	-	-	-	平成24	同上	令和7年度より学生募集停止			
共同獣医学科	6	35	-	210	学士(獣医学)	1.14	-	-	令和7	同上	学年進行中(1年目)			
工学部			3年次 70											
有機材料化学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成16	東京都小金井市中 町二丁目24番1 7号	平成31年度より学生募集停止			
化学システム工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成16	同上	平成31年度より学生募集停止			
機械システム工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成16	同上	平成31年度より学生募集停止			
電気電子工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成16	同上	平成31年度より学生募集停止			
情報工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成16	同上	平成31年度より学生募集停止			
生命工学科	4	81	3年次 11	346	学士(工学)	1.06	1.05	-	平成31	同上				
生体医用システム工学科	4	56	3年次 6	236	学士(工学)	1.08	1.04	-	平成31	同上				
応用化学科	4	81	3年次 10	344	学士(工学)	1.05	1.02	-	平成31	同上				
化学物理工学科	4	81	3年次 7	338	学士(工学)	1.05	1.00	-	平成31	同上				
機械システム工学科	4	102	3年次 16	440	学士(工学)	1.10	1.06	-	平成31	同上				
知能情報システム工学科	4	120	3年次 20	520	学士(工学)	1.12	1.08	-	平成31	同上				
大学全体	-	821	3年次 70	3494	-	-	-	-	-	-				

(注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校(以下「大学等」という。)について、既に設置している学部等(短期大学、高等専門学校にあっては学科等)の(短期大学、高等専門学校にあっては学科等)の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(大学院、専攻科及び別科を除く)。
 なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
 ・記載項目以外、保護を付けています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「入学定員超過率」及び「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「-」とした上で、「非表示」設定としてください。
 ・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」として全ての組織を記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織」としては、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含みます。
 履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ・本年度ACの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
 開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。
 算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和8年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
 ・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
 なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
 ・「収容定員充足率(控除後含む)」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。
 ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。
 ・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

5 教育研究実施組織の状況

(1) -① 担当教員表

<岩手大学>

【認可時又は届出時】

【令和7年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	教授	片山 泰章 (53) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医学基礎ゼミナール 基礎生物学実験 獣医学概論 獣医事法規 基礎放射線学 外科学総論 麻酔学・手術学 軟部外科学 小動物外科学実習・基礎編 小動物外科学実習・応用編 神経病・運動器病学 泌尿器病・生殖器病学 画像診断学 画像診断学実習 総合参加型臨床実習Ⅰ 総合参加型臨床実習Ⅱ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
		木崎 景一郎 (58) <令和7年4月> 博士(薬学)
基 (主 専)	教授	獣医細胞生物学 獣医学概論 生理学Ⅱ 生理学実習 人と動物関係学 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
		佐藤 至 (63) <令和7年4月> 博士(獣医学)
基 (主 専)	教授	獣医学概論 獣医倫理Ⅰ 獣医事法規 基礎放射線学 公衆衛生学実習 環境衛生学 行政体験実習 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
		獣医学概論 獣医倫理Ⅰ 獣医事法規 基礎放射線学 公衆衛生学実習 環境衛生学 行政体験実習 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	教授	片山 泰章 (53) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医学基礎ゼミナール 基礎生物学実験 獣医学概論 獣医事法規 基礎放射線学 外科学総論 麻酔学・手術学 軟部外科学 小動物外科学実習・基礎編 小動物外科学実習・応用編 神経病・運動器病学 泌尿器病・生殖器病学 画像診断学 画像診断学実習 総合参加型臨床実習Ⅰ 総合参加型臨床実習Ⅱ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
		木崎 景一郎 (58) <令和7年4月> 博士(薬学)
基 (主 専)	教授	獣医細胞生物学 獣医学概論 生理学Ⅱ 生理学実習 人と動物関係学 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習 環境E
		佐藤 至 (63) <令和7年4月> 博士(獣医学)
基 (主 専)	教授	獣医学概論 獣医倫理Ⅰ 獣医事法規 基礎放射線学 公衆衛生学実習 環境衛生学 行政体験実習 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
		獣医学概論 獣医倫理Ⅰ 獣医事法規 基礎放射線学 公衆衛生学実習 環境衛生学 行政体験実習 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	佐藤 至 (65) <令和9年4月> 博士(獣医学)
		獣医学概論 獣医倫理Ⅰ 獣医事法規 基礎放射線学 公衆衛生学実習 環境衛生学 行政体験実習 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基(主専)	教授	佐藤 洋 (59) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		基礎生物学実験 獣医学概論 獣医倫理Ⅰ 獣医倫理Ⅱ 統合薬理学 薬理学実習 動物病理学総論 動物病理学実習Ⅰ 動物病理学各論Ⅰ 毒性学実習 代謝病・中毒学 画像診断学 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基(主専)	教授	佐藤 雪太 (57) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		寄生虫学Ⅰ 寄生虫学Ⅱ 寄生虫学実習 宿主寄生体関係特論 野生動物学 学外実習(国内) 学外実習(国外) 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	教授	佐藤 洋 (59) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		基礎生物学実験 獣医学概論 獣医倫理Ⅰ 統合薬理学 薬理学実習 動物病理学総論 動物病理学実習Ⅰ 動物病理学各論Ⅰ 毒性学実習 代謝病・中毒学 画像診断学 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基(主専)	教授	佐藤 雪太 (57) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		寄生虫学Ⅰ 寄生虫学Ⅱ 寄生虫学実習 宿主寄生体関係特論 野生動物学 学外実習(国内) 学外実習(国外) 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	教授	高橋 透 (61) <令和7年4月> 農学博士
		基礎生物学実験 獣医学概論 獣医倫理Ⅱ 繁殖機能制御学 繁殖機能制御学実習 臨床繁殖学実習 泌尿器病・生殖器病学 大動物臨床実習・基礎編 大動物臨床実習・応用編 総合参加型臨床実習Ⅴ 総合参加型臨床実習Ⅵ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
		高橋 透 (65) <令和11年4月> 農学博士
その他	非常勤講師	基礎生物学実験 獣医学概論 獣医倫理Ⅱ 繁殖機能制御学 繁殖機能制御学実習 臨床繁殖学実習 泌尿器病・生殖器病学 大動物臨床実習・基礎編 大動物臨床実習・応用編 総合参加型臨床実習Ⅴ 総合参加型臨床実習Ⅵ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
		高橋 透 (65) <令和11年4月> 農学博士
		基礎生物学実験 獣医学概論 獣医倫理Ⅱ 繁殖機能制御学 繁殖機能制御学実習 臨床繁殖学実習 泌尿器病・生殖器病学 大動物臨床実習・基礎編 大動物臨床実習・応用編 総合参加型臨床実習Ⅴ 総合参加型臨床実習Ⅵ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	教授	古市 達哉 (58) <令和7年4月> 博士(医学)
		獣医学概論 獣医倫理Ⅱ 獣医遺伝育種学 実験動物学 実験動物学実習 学外実習(国内) 学外実習(国外) 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
		古市 達哉 (58) <令和7年4月> 博士(医学)

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	教授	高橋 透 (61) <令和7年4月> 農学博士
		基礎生物学実験 獣医学概論 獣医倫理Ⅱ 繁殖機能制御学 繁殖機能制御学実習 臨床繁殖学実習 泌尿器病・生殖器病学 大動物臨床実習・基礎編 大動物臨床実習・応用編 総合参加型臨床実習Ⅴ 総合参加型臨床実習Ⅵ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
		高橋 透 (65) <令和11年4月> 農学博士
基 (主 専)	教授	古市 達哉 (58) <令和7年4月> 博士(医学)
		獣医学概論 獣医遺伝育種学 実験動物学 実験動物学実習 学外実習(国内) 学外実習(国外) 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習 獣医倫理Ⅰ
		古市 達哉 (58) <令和7年4月> 博士(医学)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	教授	村上 賢二 (63) ＜令和7年4月＞ 博士(獣医学)
		基礎生物学実験 病原微生物学 微生物学実習Ⅰ 微生物学実習Ⅱ 動物衛生学実習 行政体験実習 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
その他	非常勤講師	村上 賢二 (65) ＜令和9年4月＞ 博士(獣医学)
		基礎生物学実験 病原微生物学 微生物学実習Ⅰ 微生物学実習Ⅱ 動物衛生学実習 行政体験実習 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	教授	山崎 真大 (52) ＜令和7年4月＞ 博士(獣医学)
		内科学総論 小動物内科学実習・基礎編 小動物内科学実習・応用編 代謝病・中毒学 血液免疫病学 泌尿器病・生殖器病学 総合参加型臨床実習Ⅰ 総合参加型臨床実習Ⅱ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	教授	山本 欣郎 (59) ＜令和7年4月＞ 博士(獣医学)
		獣医倫理Ⅰ 内臓・脈管系解剖学 解剖学実習Ⅰ 解剖学実習Ⅱ 組織学 組織学実習 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習

教員区分	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	教授	村上 賢二 (63) ＜令和7年4月＞ 博士(獣医学)
		基礎生物学実験 病原微生物学 微生物学実習Ⅰ 微生物学実習Ⅱ 動物衛生学実習 行政体験実習 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	教授	山崎 真大 (52) ＜令和7年4月＞ 博士(獣医学)
		内科学総論 小動物内科学実習・基礎編 小動物内科学実習・応用編 代謝病・中毒学 血液免疫病学 泌尿器病・生殖器病学 総合参加型臨床実習Ⅰ 総合参加型臨床実習Ⅱ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	准教授	大沼(石黒) 俊名 (46) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医細胞生物学 獣医学概論 獣医倫理Ⅰ 獣医倫理Ⅱ 生理学Ⅱ 生理学実習 人と動物関係学 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	准教授	関 まどか (41) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		基礎生物学実験 寄生虫学Ⅰ 寄生虫学Ⅱ 寄生虫学実習 宿主寄生体関係特論 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	准教授	高橋 正弘 (54) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		基礎生物学実験 獣医学概論 獣医倫理Ⅱ 畜産学概論 動物衛生学実習 産業動物臨床学Ⅰ 産業動物臨床学Ⅱ 大動物臨床実習・基礎編 大動物臨床実習・応用編 総合参加型臨床実習Ⅴ 総合参加型臨床実習Ⅵ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	准教授	中牟田 信明 (57) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		基礎生物学実験 内臓・脈管系解剖学 解剖学実習Ⅰ 解剖学実習Ⅱ 組織学実習 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習

教員 区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	准教授	大沼(石黒) 俊名 (46) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医細胞生物学 獣医学概論 獣医倫理Ⅰ 生理学Ⅱ 生理学実習 人と動物関係学 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習 情報基礎A
基 (主 専)	准教授	関 まどか (41) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		基礎生物学実験 寄生虫学Ⅰ 寄生虫学Ⅱ 寄生虫学実習 宿主寄生体関係特論 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	准教授	高橋 正弘 (54) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		基礎生物学実験 獣医学概論 獣医倫理Ⅱ 畜産学概論 動物衛生学実習 産業動物臨床学Ⅰ 産業動物臨床学Ⅱ 大動物臨床実習・基礎編 大動物臨床実習・応用編 総合参加型臨床実習Ⅴ 総合参加型臨床実習Ⅵ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	准教授	中牟田 信明 (57) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		基礎生物学実験 内臓・脈管系解剖学 解剖学実習Ⅰ 解剖学実習Ⅱ 組織学実習 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	准教授	星野 有希 (49) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		外科学総論 軟部外科学 小動物外科学実習・基礎編 小動物外科学実習・応用編 臨床腫瘍学 総合参加型臨床実習Ⅰ 総合参加型臨床実習Ⅱ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	准教授	宮崎 珠子 (51) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医学基礎ゼミナール 基礎生物学実験 獣医学概論 家畜飼養学 動物介在学 動物衛生学実習 馬臨床学 大動物臨床実習・基礎編 大動物臨床実習・応用編 総合参加型臨床実習Ⅴ 総合参加型臨床実習Ⅵ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	准教授	森田 智也 (39) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医倫理Ⅱ 小動物内科学実習・基礎編 小動物内科学実習・応用編 画像診断学実習 総合参加型臨床実習Ⅰ 総合参加型臨床実習Ⅱ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	准教授	星野 有希 (49) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		外科学総論 軟部外科学 小動物外科学実習・基礎編 小動物外科学実習・応用編 臨床腫瘍学 総合参加型臨床実習Ⅰ 総合参加型臨床実習Ⅱ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	准教授	宮崎 珠子 (51) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医学基礎ゼミナール 基礎生物学実験 獣医学概論 家畜飼養学 動物介在学 動物衛生学実習 馬臨床学 大動物臨床実習・基礎編 大動物臨床実習・応用編 総合参加型臨床実習Ⅴ 総合参加型臨床実習Ⅵ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習 獣医倫理Ⅱ
基 (主 専)	准教授	森田 智也 (40) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医倫理Ⅱ 小動物内科学実習・基礎編 小動物内科学実習・応用編 画像診断学実習 総合参加型臨床実習Ⅰ 総合参加型臨床実習Ⅱ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	准教授	山崎 朗子 (45) <令和7年4月> 博士(医学)
		獣医学概論 公衆衛生学総論 公衆衛生学実習 食品衛生学実習 環境衛生学 人獣共通感染症学 行政体験実習 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	准教授	山田 慎二 (45) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医倫理Ⅱ 病原微生物学 微生物学実習Ⅰ 微生物学実習Ⅱ 家禽疾病学 動物衛生学実習 行政体験実習 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	准教授	山田 美鈴 (48) <令和7年4月> 博士(農学)
		獣医基礎生化学 生化学実習 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	准教授	横山 拓矢 (37) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医倫理Ⅰ 解剖学実習Ⅰ 解剖学実習Ⅱ 組織学実習 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	准教授	山田 慎二 (45) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		病原微生物学 微生物学実習Ⅰ 微生物学実習Ⅱ 家禽疾病学 動物衛生学実習 行政体験実習 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習 獣医倫理Ⅰ
基 (主 専)	准教授	山田 美鈴 (48) <令和7年4月> 博士(農学)
		獣医基礎生化学 生化学実習 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	准教授	横山 拓矢 (37) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医倫理Ⅰ 解剖学実習Ⅰ 解剖学実習Ⅱ 組織学実習 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	助教	金澤 朋美 (44) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医学概論 繁殖機能制御学 繁殖機能制御学実習 臨床繁殖学実習 大動物臨床実習・基礎編 大動物臨床実習・応用編 総合参加型臨床実習V 総合参加型臨床実習VI 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	助教	小林(山下) 沙織 (48) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医倫理II 小動物内科学実習・基礎編 小動物内科学実習・応用編 泌尿器病・生殖器病学 総合参加型臨床実習I 総合参加型臨床実習II 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	助教	佐々木 淳 (53) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医学基礎ゼミナール 基礎生物学実験 動物病理学各論I 動物病理学実習II 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	准教授	木村 淳 (53) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医倫理II 内科学総論 産業動物臨床学I 産業動物臨床学II 馬臨床学 大動物臨床実習・基礎編 大動物臨床実習・応用編 総合参加型臨床実習V 総合参加型臨床実習VI 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	助教	金澤 朋美 (44) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医学概論 繁殖機能制御学 繁殖機能制御学実習 臨床繁殖学実習 大動物臨床実習・基礎編 大動物臨床実習・応用編 総合参加型臨床実習V 総合参加型臨床実習VI 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	助教	小林(山下) 沙織 (48) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医倫理II 小動物内科学実習・基礎編 小動物内科学実習・応用編 泌尿器病・生殖器病学 総合参加型臨床実習I 総合参加型臨床実習II 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	助教	佐々木 淳 (53) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医学基礎ゼミナール 基礎生物学実験 動物病理学各論I 動物病理学実習II 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	助教	中田 浩平 (38) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		軟部外科学 小動物外科学実習・基礎編 小動物外科学実習・応用編 神経病・運動器病学 画像診断学 画像診断学実習 総合参加型臨床実習Ⅰ 総合参加型臨床実習Ⅱ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	助教	南雲 隆弘 (32) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		小動物外科学実習・基礎編 小動物外科学実習・応用編 画像診断学 画像診断学実習 総合参加型臨床実習Ⅰ 総合参加型臨床実習Ⅱ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	助教	前原 都有子 (36) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		基礎生物学実験 統合薬理学 薬理学実習 毒性学実習 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	助教	中田 浩平 (38) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		軟部外科学 小動物外科学実習・基礎編 小動物外科学実習・応用編 神経病・運動器病学 画像診断学 画像診断学実習 総合参加型臨床実習Ⅰ 総合参加型臨床実習Ⅱ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	助教	南雲 隆弘 (32) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		小動物外科学実習・基礎編 小動物外科学実習・応用編 画像診断学 画像診断学実習 総合参加型臨床実習Ⅰ 総合参加型臨床実習Ⅱ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習 獣医倫理Ⅱ
基 (主 専)	助教	前原 都有子 (36) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		基礎生物学実験 統合薬理学 薬理学実習 毒性学実習 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	助教	藤原 正俊 (40) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		公衆衛生学実習 食品衛生学実習 公衆衛生学総論 人獣共通感染症学 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	石原 朗子 (49) <令和7年4月> 博士(学術) 危機管理と復興 ボランティアとリーダーシップ
その他	教授	伊藤 芳明 (57) <令和7年4月> 博士(農学) 食品健康科学

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	助教	宮本 良 (36) <令和7年4月> 博士(獣医学) 臨床腫瘍学 血液免疫病学 代謝病・中毒学 小動物内科学実習・基礎編 小動物内科学実習・応用編 総合参加型臨床実習Ⅰ 総合参加型臨床実習Ⅱ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
その他	教授	猪熊 壽 (63) <令和7年4月> 博士(獣医学) 産業動物臨床学Ⅰ 産業動物臨床学Ⅱ 総合参加型臨床実習Ⅴ 総合参加型臨床実習Ⅵ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
その他	教授	山本 欣郎 (59) <令和7年4月> 博士(獣医学) 獣医倫理Ⅰ 内臓・脈管系解剖学 解剖学実習Ⅰ 解剖学実習Ⅱ 組織学 組織学実習 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
その他	教授	石原 朗子 (49) <令和7年4月> 博士(学術) 危機管理と復興 ボランティアとリーダーシップ
その他	教授	伊藤 芳明 (57) <令和7年4月> 博士(農学) 食品健康科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	今井 潤 (60) <令和7年4月> 博士(学術)
		地場産業・企業論 地域協創入門 社会連携学A 社会連携学B 地域協創A 地域協創B 地域協創C 地域協創D 地域協創E 地域協創F 地域協創G 地域協創H 地域協創I キャリアを考えるA キャリアを考えるB
その他	非常勤講師	今井 潤 (65) <令和12年4月> 博士(学術)
		地場産業・企業論 地域協創入門 社会連携学A 社会連携学B 地域協創A 地域協創B 地域協創C 地域協創D 地域協創E 地域協創F 地域協創G 地域協創H 地域協創I キャリアを考えるA キャリアを考えるB
その他	教授	内館 道正 (50) <令和7年4月> 博士(工学)
		機械科学
その他	教授	長田 洋 (61) <令和7年4月> 博士(工学)
		電気電子工学

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	今井 潤 (60) <令和7年4月> 博士(学術)
		地場産業・企業論 地域協創入門 社会連携学A 社会連携学B 地域協創A 地域協創B 地域協創C 地域協創D 地域協創E 地域協創F 地域協創G 地域協創H 地域協創I キャリアを考えるA キャリアを考えるB
その他		
その他	教授	内館 道正 (50) <令和7年4月> 博士(工学)
		機械科学
その他	教授	長田 洋 (61) <令和7年4月> 博士(工学)
		電気電子工学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	長田 洋 (65) <令和11年4月> 博士(工学)
		電気電子工学
その他	教授	織田 信男 (61) <令和7年4月> 修士(文学)
		心理学
その他	非常勤講師	織田 信男 (65) <令和11年4月> 修士(文学)
		心理学
その他	教授	鎌田 康寛 (55) <令和7年4月> 博士(工学)
		材料科学
その他	教授	上濱 龍也 (60) <令和7年4月> 博士(医学)
		健康・スポーツA 健康・スポーツB 健康・スポーツC
その他	非常勤講師	上濱 龍也 (65) <令和12年4月> 博士(医学)
		健康・スポーツA 健康・スポーツB 健康・スポーツC
その他	教授	國崎 貴嗣 (54) <令和7年4月> 博士(農学)
		森林科学

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	織田 信男 (61) <令和7年4月> 修士(文学)
		心理学
その他	教授	鎌田 康寛 (55) <令和7年4月> 博士(工学)
		材料科学
その他	教授	上濱 龍也 (61) <令和7年4月> 博士(医学)
		健康・スポーツA 健康・スポーツB 健康・スポーツC
その他	教授	國崎 貴嗣 (54) <令和7年4月> 博士(農学)
		森林科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	小出 章二 (58) <令和7年4月> 博士(農学)
		農業環境工学 環境C
その他	教授	小島 聡子 (56) <令和7年4月> 修士(文学)
		言語学 宮沢賢治の世界
その他	教授	是永 敏伸 (56) <令和7年4月> 博士(工学)
		物質科学
その他	教授	齊藤 貢 (54) <令和7年4月> 博士(工学)
		環境・防災学
その他	教授	澤井 健 (55) <令和7年4月> 博士(農学)
		動物科学
その他	教授	高木 浩一 (61) <令和7年4月> 博士(工学)
		エネルギー科学
その他	非常勤講師	高木 浩一 (65) <令和11年4月> 博士(工学)
		エネルギー科学

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	小出 章二 (58) <令和7年4月> 博士(農学)
		農業環境工学 環境C
その他	教授	小島 聡子 (56) <令和7年4月> 修士(文学)
		言語学 宮沢賢治の世界
その他	教授	是永 敏伸 (56) <令和7年4月> 博士(工学)
		物質科学
その他	教授	齊藤 貢 (54) <令和7年4月> 博士(工学)
		環境・防災学
その他	教授	澤井 健 (55) <令和7年4月> 博士(農学)
		動物科学
その他	教授	高木 浩一 (61) <令和7年4月> 博士(工学)
		エネルギー科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	立澤 文見 (57) <令和7年4月> 博士(農学)
		環境E
その他	教授	田中 隆充 (56) <令和7年4月> 博士(工学)
		メディア情報学
その他	教授	土屋 直人 (57) <令和7年4月> 修士(教育学)
		教育学
その他	教授	寺崎 正紀 (52) <令和7年4月> 博士(理学)
		環境B
その他	教授	中西 良樹 (52) <令和7年4月> 博士(理学)
		自然科学
その他	教授	西山 賢一 (59) <令和7年4月> 博士(農学)
		分子生命医科学
その他	教授	萩原 義裕 (60) <令和7年4月> 博士(工学)
		数理情報科学

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	立澤 文見 (58) <令和7年4月> 博士(農学)
		環境E
その他	教授	田中 隆充 (56) <令和7年4月> 博士(工学)
		メディア情報学
その他	教授	土屋 直人 (57) <令和7年4月> 修士(教育学)
		教育学
その他	教授	寺崎 正紀 (52) <令和7年4月> 博士(理学)
		環境B
その他	教授	中西 良樹 (52) <令和7年4月> 博士(理学)
		自然科学
その他	教授	西山 賢一 (59) <令和7年4月> 博士(農学)
		分子生命医科学
その他	教授	萩原 義裕 (60) <令和7年4月> 博士(工学)
		数理情報科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	萩原 義裕 (65) <令和12年4月> 博士(工学)
		数理情報科学
その他	教授	畑井 仁 (47) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		動物病理学実習Ⅰ 動物病理学実習Ⅱ
その他	教授	畠山 勝徳 (55) <令和7年4月> 博士(農学)
		農学基礎
その他	教授	福田 智一 (56) <令和7年4月> 博士(医学)
		獣医遺伝育種学
その他	教授	藤本 幸二 (51) <令和7年4月> 法学博士
		法学
その他	教授	丸山 仁 (61) <令和7年4月> 修士(法学)
		政治学 環境A
その他	非常勤講師	丸山 仁 (65) <令和11年4月> 修士(法学)
		政治学 環境A

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	畑井 仁 (47) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		動物病理学実習Ⅰ 動物病理学実習Ⅱ
その他	教授	畠山 勝徳 (55) <令和7年4月> 博士(農学)
		農学基礎
その他	教授	福田 智一 (56) <令和7年4月> 博士(医学)
		獣医遺伝育種学 分子生命医科学
その他	教授	藤本 幸二 (51) <令和7年4月> 法学博士
		法学 憲法
その他	教授	丸山 仁 (61) <令和7年4月> 修士(法学)
		政治学 環境A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	南 正昭 (60) <令和7年4月> 博士(工学)
		環境D
その他	非常勤講師	南 正昭 (65) <令和12年4月> 博士(工学)
		環境D
その他	教授	袁 春紅 (51) <令和7年4月> 博士(水産科学)
		水産学基礎

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	南 正昭 (60) <令和7年4月> 博士(工学)
		環境D 環境A
その他	教授	袁 春紅 (51) <令和7年4月> 博士(水産科学)
		水産学基礎
その他	教授	清水 茂幸 (63) <令和7年4月> 体育学修士
		健康・スポーツB
その他	教授	横山 英信 (62) <令和7年4月> 博士(農学)
		経済学・経営学
その他	教授	齋藤 伸治 (63) <令和7年4月> 文学修士
		言語学
その他	教授	海妻 径子 (56) <令和7年4月> 博士(学術)
		社会学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	川原 正廣 (53) <令和7年4月> 博士(情報科学) 心理学
その他	教授	宮本 ともみ (64) <令和7年4月> 博士(法学) 法学
その他	教授	木村 直弘 (63) <令和7年4月> 修士(文学) 宮沢賢治の世界
その他	教授	本村 健太 (57) <令和7年4月> 博士(芸術学) 地域協創入門
その他	教授	松岡 洋子 (65) <令和7年4月> 修士(地域研究) 多文化コミュニケーションA
その他	教授	小山田 哲也 (51) <令和7年4月> 博士(工学) 環境・防災学
その他	教授	伊藤 幸男 (54) <令和7年4月> 博士(農学) 森林科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	小藤田 久義 (61) <令和7年4月> 博士(農学) 森林科学
その他	教授	真坂 一彦 (55) <令和7年4月> 博士(農学) 森林科学
その他	教授	大河原 正文 (60) <令和7年4月> 博士(工学) エネルギー科学
その他	教授	脇 裕之 (52) <令和7年4月> 博士(工学) 機械科学
その他	教授	吉本 則之 (63) <令和7年4月> 学術博士 材料科学
その他	教授	平塚 貞人 (61) <令和7年4月> 博士(工学) 材料科学
その他	教授	内藤 智之 (55) <令和7年4月> 博士(理学) 材料科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	岡部 祐佳 (33) <令和7年4月> 修士(文学)
		文学

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	西館 数芽 (60) <令和7年4月> 博士(理学)
		数理情報科学
その他	教授	永田 仁史 (65) <令和7年4月> 工学博士
		数理情報科学
その他	教授	平井 俊朗 (63) <令和7年4月> 医学博士
		水産学基礎
その他	教授	出口 善隆 (60) <令和7年4月> 博士(農学)
		動物科学
その他	教授	山下 哲郎 (63) <令和7年4月> 博士(理学)
		分子生物機能科学
その他	教授	富田 浩史 (58) <令和7年4月> 博士(医学)
		分子生命医科学
その他	准教授	岡部 祐佳 (33) <令和7年4月> 修士(文学)
		文学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	音喜多 信博 (58) <令和7年4月> 博士(文学) 思想
その他	准教授	小野澤 章子 (57) <令和7年4月> 修士(社会学) 社会学
その他	准教授	梶 さやか (47) <令和7年4月> 博士(文学) 歴史学
その他	准教授	Carlqvist Nils Anders (57) <令和7年4月> DOCTOR OF PHILOSOPHY in JAPANESE (フウエーゼン) 日本事情A 日本事情B
その他	准教授	川村 暁 (50) <令和7年4月> 博士(工学) 情報基礎A 情報基礎B データ分析演習 統計的機械学習実践
その他	准教授	河村 幸男 (54) <令和7年4月> 博士(地球環境科学) 分子生物機能科学
その他	准教授	菊地 洋 (53) <令和7年4月> 博士(法学) 憲法

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	音喜多 信博 (58) <令和7年4月> 博士(文学) 思想
その他	准教授	小野澤 章子 (57) <令和7年4月> 修士(社会学) 社会学
その他	教授	梶 さやか (47) <令和7年4月> 博士(文学) 歴史学
その他	准教授	Carlqvist Nils Anders (57) <令和7年4月> DOCTOR OF PHILOSOPHY in JAPANESE (フウエーゼン) 日本事情A 日本事情B
その他	准教授	川村 暁 (50) <令和7年4月> 博士(工学) 情報基礎A 情報基礎B データ分析演習 統計的機械学習実践
その他	准教授	河村 幸男 (54) <令和7年4月> 博士(地球環境科学) 分子生物機能科学
その他	准教授	菊地 洋 (53) <令和7年4月> 博士(法学) 憲法

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	久保田 陽子 (54) <令和7年4月> 修士(文学)
		芸術学
その他	准教授	木村 淳 (53) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医学概論 大動物臨床実習・基礎編 大動物臨床実習・応用編 総合参加型臨床実習V 総合参加型臨床実習VI
その他	准教授	西牧 正義 (58) <令和7年4月> 修士(法学)
		現代社会をみる視角
その他	准教授	Petersen Jacob Bradley (42) <令和7年4月> MA in Teaching Learning and Teachers Education (米国)
		英語コミュニケーションI 英語コミュニケーションII 英語コミュニケーションIII
その他	准教授	平田 統一 (62) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		畜産学概論
その他	准教授	平田 統一 (65) <令和10年4月> 博士(獣医学)
		畜産学概論

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	久保田 陽子 (54) <令和7年4月> 修士(文学)
		芸術学
その他	准教授	西牧 正義 (58) <令和7年4月> 修士(法学)
		現代社会をみる視角 法学
その他	准教授	Petersen Jacob Bradley (42) <令和7年4月> MA in Teaching Learning and Teachers Education (米国)
		英語コミュニケーションI 英語コミュニケーションII 英語コミュニケーションIII
その他	准教授	平田 統一 (62) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		畜産学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	前田 武己 (57) <令和7年4月> 博士(農学)
		環境F
その他	准教授	牧野 良輔 (36) <令和7年4月> 博士(農学)
		家畜飼養額
その他	准教授	山内 亜美 (39) <令和7年4月> 修士(英文学)
		英語総合Ⅰ 英語総合Ⅱ 英語総合Ⅲ 多文化コミュニケーションA 多文化コミュニケーションB
その他	准教授	渡部 あさみ (41) <令和7年4月> 博士(経営学)
		経済学・経営学

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	前田 武己 (57) <令和7年4月> 博士(農学)
		環境F
その他	准教授	牧野 良輔 (36) <令和7年4月> 博士(農学)
		家畜飼養額
その他	准教授	山内 亜美 (39) <令和7年4月> 修士(英文学)
		英語総合Ⅰ 英語総合Ⅱ 英語総合Ⅲ 多文化コミュニケーションA 多文化コミュニケーションB
その他	准教授	渡部 あさみ (41) <令和7年4月> 博士(経営学)
		経済学・経営学
その他	准教授	本山 敬祐 (39) <令和7年4月> 修士(教育学)
		教育学
その他	准教授	朴 香丹 (38) <令和7年4月> 博士(経済学)
		経済学・経営学
その他	准教授	和田 学 (51) <令和7年4月> 博士(芸術学)
		芸術学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	白石 文子 (60) <令和7年4月> Ph. D (Music Education) (米国) 芸術学
その他	准教授	二瓶 真理子 (46) <令和7年4月> 博士(文学) 思想
その他	准教授	佐藤 駿 (42) <令和7年4月> 博士(文学) 思想
その他	准教授	古橋 綾 (40) <令和7年4月> 博士(社会学) 社会学
その他	准教授	立花 良 (35) <令和7年4月> 博士(文学) 心理学
その他	准教授	青山 慶 (46) <令和7年4月> 博士(学術情報学) 心理学
その他	准教授	鈴木 恵太 (48) <令和7年4月> 博士(医学) 心理学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等
		担当授業科目名

教員 区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	早坂 浩志 (60) <令和7年4月> 文学修士 心理学
その他	准教授	川村 和宏 (48) <令和7年4月> 博士(文学) 文学
その他	准教授	武藤 由子 (52) <令和7年4月> 博士(学術) 環境C 農業環境工学
その他	准教授	八重樫 元 (44) <令和7年4月> 博士(農学) 環境D
その他	准教授	中島 清隆 (50) <令和7年4月> 博士(学術) 環境F
その他	准教授	石川 奈緒 (48) <令和7年4月> 博士(農学) 環境・防災学
その他	准教授	馬渡 健太郎 (48) <令和7年4月> 博士(理学) 自然科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	折笠 貴寛 (46) <令和7年4月> 博士(農学)
		農業環境工学
その他	准教授	平山 貴司 (54) <令和7年4月> 博士(工学)
		メディア情報学
その他	准教授	菊池 弘昭 (53) <令和7年4月> 博士(工学)
		電気電子工学
講師	その他	奥平 証道 (31) <令和7年4月> 博士(コーチング学)
		健康・スポーツA
講師	その他	浅賀 圭祐 (39) <令和7年4月> 博士(理学)
		情報基礎B
助教	その他	若林 篤光 (54) <令和7年4月> 博士(理学)
		食品健康科学
特任	その他	平尾 清 (58) <令和7年4月> 学士
		地域協創入門 地域協創B 地域協創C

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	伊丹 貴晴 (43) <令和7年4月> 博士(獣医学) 麻酔学・手術学 小動物外科学実習・基礎編
その他	非常勤講師	内田 直弘 (45) <令和7年4月> 博士(獣医学) 臨床腫瘍学
その他	非常勤講師	落合 謙爾 (65) <令和7年4月> 博士(獣医学) 動物病理学総論 家禽疾病学
その他	非常勤講師	岡田 啓司 (68) <令和7年4月> 博士(獣医学) 産業動物臨床学Ⅱ
その他	非常勤講師	笠嶋 快周 (59) <令和7年4月> 博士(獣医学) 馬臨床学 産業動物臨床学Ⅱ
その他	非常勤講師	木村 祐哉 (42) <令和7年4月> 博士(獣医学) 人と動物関係学

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	特任助教	ThuAnh Pham (33) <令和7年4月> 修士 英語総合Ⅰ
その他	非常勤講師	伊丹 貴晴 (43) <令和7年4月> 博士(獣医学) 麻酔学・手術学 小動物外科学実習・基礎編
その他	非常勤講師	内田 直弘 (45) <令和7年4月> 博士(獣医学) 臨床腫瘍学
その他	非常勤講師	落合 謙爾 (65) <令和7年4月> 博士(獣医学) 動物病理学総論 家禽疾病学
その他	非常勤講師	岡田 啓司 (68) <令和7年4月> 博士(獣医学) 産業動物臨床学Ⅱ
その他	非常勤講師	笠嶋 快周 (59) <令和7年4月> 博士(獣医学) 馬臨床学 産業動物臨床学Ⅱ
その他	非常勤講師	木村 祐哉 (42) <令和7年4月> 博士(獣医学) 人と動物関係学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	佐藤 繁 (69) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		産業動物臨床学 I
その他	非常勤講師	高木 哲 (50) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		臨床腫瘍学
その他	非常勤講師	辻本 恒徳 (64) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		野生動物学 人と動物関係学
その他	非常勤講師	寺嶋 淳 (67) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		公衆衛生学総論 人獣共通感染症学
その他	非常勤講師	秦 英司 (53) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		病原微生物学
その他	非常勤講師	松浦 晶央 (50) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		人と動物関係学
その他	非常勤講師	山手 寛嗣 (75) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医倫理 I

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	佐藤 繁 (69) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		産業動物臨床学 I
その他	非常勤講師	高木 哲 (50) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		臨床腫瘍学
その他	非常勤講師	辻本 恒徳 (64) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		野生動物学 人と動物関係学
その他	非常勤講師	寺嶋 淳 (67) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		公衆衛生学総論 人獣共通感染症学
その他	非常勤講師	秦 英司 (53) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		病原微生物学
その他	非常勤講師	松浦 晶央 (50) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		人と動物関係学
その他	非常勤講師	山手 寛嗣 (75) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医倫理 I

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	Angerhofer Joseph Allan (51) <令和7年4月> BachelorsDegree (米国)
		英語総合Ⅱ
その他	非常勤講師	高橋 和氣 (42) <令和7年4月>
		修士(経営管理学) 地域協創入門

<東京農工大学>

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	教授	青木 康浩 (61)(高) <令和7年4月> 農学博士
		畜産学概論 家畜飼養学
基(主専)	教授	佐藤 俊幸 (62)(高) <令和7年4月> 理学博士
		獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習

【令和7年度】

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	教授	青木 康浩 (61)(高) <令和7年4月> 農学博士
		畜産学概論 家畜飼養学
基(主専)	教授	佐藤 俊幸 (62)(高) <令和7年4月> 理学博士
		獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	教授	田中 あかね (64) (高) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		実験動物学実習※ 免疫学※ 内科学総論※ 小動物内科学実習・ 応用編※ 血液免疫病学※ 眼科学 大動物臨床実習・応 用編※ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	教授	田中 知己 (58) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		動物・植物科学※ 獣医学概論※ 畜産学概論 家畜飼養学 臨床繁殖学 繁殖機能制御学実習 臨床繁殖学実習 大動物臨床実習・基 礎編 学外実習(国内) 学外実習(国外) 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	教授	田中(清水) 綾 (53) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		呼吸器病・循環器病 学※ 消化器病学※ 外科学総論※ 麻酔学・手術学※ 軟部外科学※ 小動物内科学実習・ 応用編※ 小動物外科学実習・ 基礎編※ 小動物外科学実習・ 応用編※ 総合参加型臨床実習 I 総合参加型臨床実習 II 総合参加型臨床実習 III 総合参加型臨床実習 IV 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
		永岡 謙太郎 (51) <令和7年4月> 博士(獣医学)

教員 区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	教授	田中 あかね (64) (高) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		実験動物学実習※ 免疫学※ 内科学総論※ 小動物内科学実習・ 応用編※ 血液免疫病学※ 眼科学 大動物臨床実習・応 用編※ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	教授	田中 知己 (58) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		動物・植物科学※ 獣医学概論※ 畜産学概論 家畜飼養学 臨床繁殖学 繁殖機能制御学実習 臨床繁殖学実習 大動物臨床実習・基 礎編 学外実習(国内) 学外実習(国外) 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	教授	田中(清水) 綾 (53) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		呼吸器病・循環器病 学※ 消化器病学※ 外科学総論※ 麻酔学・手術学※ 軟部外科学※ 小動物内科学実習・ 応用編※ 小動物外科学実習・ 基礎編※ 小動物外科学実習・ 応用編※ 総合参加型臨床実習 I 総合参加型臨床実習 II 総合参加型臨床実習 III 総合参加型臨床実習 IV 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
		永岡 謙太郎 (51) <令和7年4月> 博士(獣医学)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	教授	獣医学概論※ 獣医倫理Ⅱ※ 生理学Ⅰ※ 生理学実習 獣医代謝生化学 生化学実習 獣医遺伝育種学 学外実習(国内) 学外実習(国外) 動物園動物学※
基(主専)	教授	西藤 公司 (56) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医学概論※ 獣医倫理Ⅰ※ 免疫学※ 内科学総論※ 消化器病学※ 小動物内科学実習・ 基礎編※ 小動物内科学実習・ 応用編※ 内分泌病・皮膚病学 ※ 血液免疫病学※ 臨床栄養学 眼科学 総合参加型臨床実習 Ⅰ 総合参加型臨床実習 Ⅱ 総合参加型臨床実習 Ⅲ 総合参加型臨床実習 Ⅳ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基(主専)	教授	福島(山口) 隆治 (51) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医学概論※ 呼吸器病・循環器病 学※ 麻酔学・手術学※ 軟部外科学※ 小動物外科学実習・ 基礎編※ 小動物外科学実習・ 応用編※ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	教授	獣医学概論※ 獣医倫理Ⅱ※ 生理学Ⅰ※ 生理学実習 獣医代謝生化学 生化学実習 獣医遺伝育種学 学外実習(国内) 学外実習(国外) 動物園動物学※
基(主専)	教授	西藤 公司 (56) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医学概論※ 獣医倫理Ⅰ※ 免疫学※ 内科学総論※ 消化器病学※ 小動物内科学実習・ 基礎編※ 小動物内科学実習・ 応用編※ 内分泌病・皮膚病学 ※ 血液免疫病学※ 臨床栄養学 眼科学 総合参加型臨床実習 Ⅰ 総合参加型臨床実習 Ⅱ 総合参加型臨床実習 Ⅲ 総合参加型臨床実習 Ⅳ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基(主専)	教授	福島(山口) 隆治 (51) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医学概論※ 呼吸器病・循環器病 学※ 麻酔学・手術学※ 軟部外科学※ 小動物外科学実習・ 基礎編※ 小動物外科学実習・ 応用編※ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	教授	古谷 哲也 (60)(高) <令和7年4月> Doctor of Philosophy (米国)
		免疫学※ 微生物学実習Ⅰ 動物感染症学※ 寄生虫学実習※ 国際感染症制御学※ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	教授	水谷 哲也 (60)(高) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	教授	吉田 敏則 (60)(高) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		動物病理学総論※ 動物病理学各論Ⅱ※ 動物病理学実習Ⅰ 動物病理学実習Ⅱ
基 (主 専)	准教授	皆上 大吾 (50) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		動物・植物科学※ 外科学総論※ 麻酔学・手術学※ 軟部外科学※ 小動物内科学実習・ 応用編※ 小動物外科学実習・ 基礎編※ 小動物外科学実習・ 応用編※ 臨床病理学 臨床腫瘍学 動物病院経営学※ 総合参加型臨床実習 Ⅰ 総合参加型臨床実習 Ⅱ 総合参加型臨床実習 Ⅲ 総合参加型臨床実習 Ⅳ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習

教員 区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	教授	古谷 哲也 (60)(高) <令和7年4月> Doctor of Philosophy (米国)
		免疫学※ 微生物学実習Ⅰ 動物感染症学※ 寄生虫学実習※ 国際感染症制御学※ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	教授	水谷 哲也 (60)(高) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	教授	吉田 敏則 (60)(高) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		動物病理学総論※ 動物病理学各論Ⅱ※ 動物病理学実習Ⅰ 動物病理学実習Ⅱ
基 (主 専)	准教授	皆上 大吾 (50) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		動物・植物科学※ 外科学総論※ 麻酔学・手術学※ 軟部外科学※ 小動物内科学実習・ 応用編※ 小動物外科学実習・ 基礎編※ 小動物外科学実習・ 応用編※ 臨床病理学 臨床腫瘍学 動物病院経営学※ 総合参加型臨床実習 Ⅰ 総合参加型臨床実習 Ⅱ 総合参加型臨床実習 Ⅲ 総合参加型臨床実習 Ⅳ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	准教授	石原(加藤)加奈子 (49) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医学概論※ 獣医事法規 公衆衛生学総論※ 公衆衛生学実習 食品衛生学(獣医) ※ 食品衛生学実習 行政体験実習 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	准教授	井手 香織 (46) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医倫理Ⅱ※ 消化器病学※ 小動物内科学実習・ 基礎編※ 小動物内科学実習・ 応用編※ 内分泌病・皮膚病学 ※ 血液免疫病学※ 総合参加型臨床実習 Ⅰ 総合参加型臨床実習 Ⅱ 総合参加型臨床実習 Ⅲ 総合参加型臨床実習 Ⅳ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	准教授	臼井 達哉 (39) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		動物・植物科学※ 獣医倫理Ⅱ※ 基礎薬理学※ 薬理学実習 臨床薬理学※
基 (主 専)	准教授	遠藤(野澤) なつ 美 (43) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		動物・植物科学※ 獣医倫理Ⅱ※ 繁殖機能制御学実習 臨床繁殖学実習 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習

教員 区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	准教授	石原(加藤)加奈子 (49) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医学概論※ 獣医事法規 公衆衛生学総論※ 公衆衛生学実習 食品衛生学(獣医) ※ 食品衛生学実習 行政体験実習 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	准教授	井手 香織 (46) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医倫理Ⅱ※ 消化器病学※ 小動物内科学実習・ 基礎編※ 小動物内科学実習・ 応用編※ 内分泌病・皮膚病学 ※ 血液免疫病学※ 総合参加型臨床実習 Ⅰ 総合参加型臨床実習 Ⅱ 総合参加型臨床実習 Ⅲ 総合参加型臨床実習 Ⅳ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	准教授	臼井 達哉 (39) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		動物・植物科学※ 獣医倫理Ⅱ※ 基礎薬理学※ 薬理学実習 臨床薬理学※
基 (主 専)	准教授	遠藤(野澤) なつ 美 (43) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		動物・植物科学※ 獣医倫理Ⅱ※ 繁殖機能制御学実習 臨床繁殖学実習 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	准教授	大場 真己 (50) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		実験動物学実習※ 動物衛生学 動物衛生学実習 大動物臨床実習・応 用編※ 国際感染症制御学※ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	准教授	大松 勉 (47) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医倫理Ⅱ※ 実験動物学実習※ 微生物学実習Ⅰ 動物感染症学※ 寄生虫学実習※ 疫学 国際感染症制御学※ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	准教授	大森 啓太郎 (47) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医学概論※ 消化器病学※ 小動物内科学実習・ 基礎編※ 小動物内科学実習・ 応用編※ 総合参加型臨床実習 Ⅰ 総合参加型臨床実習 Ⅱ 総合参加型臨床実習 Ⅲ 総合参加型臨床実習 Ⅳ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習

教員 区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	准教授	大場 真己 (50) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		実験動物学実習※ 動物衛生学 動物衛生学実習 大動物臨床実習・応 用編※ 国際感染症制御学※ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	准教授	大松 勉 (47) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医倫理Ⅱ※ 実験動物学実習※ 微生物学実習Ⅰ 動物感染症学※ 寄生虫学実習※ 疫学 国際感染症制御学※ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	教授	大森 啓太郎 (47) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医学概論※ 消化器病学※ 小動物内科学実習・ 基礎編※ 小動物内科学実習・ 応用編※ 総合参加型臨床実習 Ⅰ 総合参加型臨床実習 Ⅱ 総合参加型臨床実習 Ⅲ 総合参加型臨床実習 Ⅳ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	准教授	オブライエン 悠木 子 (45) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医学概論※ 実験動物学実習※ 免疫学※ 微生物学総論 微生物学実習Ⅱ 動物感染症学※ 国際感染症制御学※ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	准教授	金田 正弘 (50) <令和7年4月> 博士(理学)
		細胞・遺伝学※ 獣医倫理Ⅰ※ 運動器・神経系解剖 学※ 解剖学実習Ⅰ 解剖学実習Ⅱ 組織学実習 発生学
基 (主 専)	准教授	岸本 海織 (48) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		基礎放射線学 画像診断学※ 画像診断学実習※ 総合参加型臨床実習 Ⅰ 総合参加型臨床実習 Ⅱ 総合参加型臨床実習 Ⅲ 総合参加型臨床実習 Ⅳ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習

教員 区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	准教授	オブライエン 悠木 子 (45) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医学概論※ 実験動物学実習※ 免疫学※ 微生物学総論 微生物学実習Ⅱ 動物感染症学※ 国際感染症制御学※ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	准教授	金田 正弘 (50) <令和7年4月> 博士(理学)
		細胞・遺伝学※ 獣医倫理Ⅰ※ 運動器・神経系解剖 学※ 解剖学実習Ⅰ 解剖学実習Ⅱ 組織学実習 発生学
基 (主 専)	准教授	岸本 海織 (48) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		基礎放射線学 画像診断学※ 画像診断学実習※ 総合参加型臨床実習 Ⅰ 総合参加型臨床実習 Ⅱ 総合参加型臨床実習 Ⅲ 総合参加型臨床実習 Ⅳ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	准教授	小山 哲史 (46) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		生態・進化学※ 生物学実験 生物統計学 獣医動物行動学※ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	准教授	佐々木 一昭 (57) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		基盤薬理学※ 薬理学実習 臨床薬理学※
基 (主 専)	准教授	清水 美希 (52) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		麻酔学・手術学※ 小動物内科学実習・ 応用編※ 小動物外科学実習・ 基礎編※ 小動物外科学実習・ 応用編※ 画像診断学※ 画像診断学実習※ 総合参加型臨床実習 I 総合参加型臨床実習 II 総合参加型臨床実習 III 総合参加型臨床実習 IV 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習

教員 区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	教授	小山 哲史 (47) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		生態・進化学※ 生物学実験 生物統計学 獣医動物行動学※ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	教授	佐々木 一昭 (57) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		基盤薬理学※ 薬理学実習 臨床薬理学※
基 (主 専)	准教授	清水 美希 (52) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		麻酔学・手術学※ 小動物内科学実習・ 応用編※ 小動物外科学実習・ 基礎編※ 小動物外科学実習・ 応用編※ 画像診断学※ 画像診断学実習※ 総合参加型臨床実習 I 総合参加型臨床実習 II 総合参加型臨床実習 III 総合参加型臨床実習 IV 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	准教授	鈴木 馨 (61) (高) <令和7年4月> 博士(農学)
		実験動物学実習※ 野生動物学 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	准教授	鈴木 和彦 (50) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		細胞・遺伝学※ 獣医学概論※ 動物病理学総論※ 動物病理学各論Ⅱ※ 動物病理学実習Ⅰ 動物病理学実習Ⅱ 毒性学
基 (主 専)	准教授	竹前 等 (53) <令和7年4月> 博士(理学)
		魚病学 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	准教授	鈴木 馨 (61) (高) <令和7年4月> 博士(農学)
		実験動物学実習※ 野生動物学 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	准教授	鈴木 和彦 (50) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		細胞・遺伝学※ 獣医学概論※ 動物病理学総論※ 動物病理学各論Ⅱ※ 動物病理学実習Ⅰ 動物病理学実習Ⅱ 毒性学
基 (主 専)	准教授	竹前 等 (53) <令和7年4月> 博士(理学)
		魚病学 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	准教授	濱部(田川) 理奈 (41) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医倫理Ⅰ※ 消化器病学※ 外科学総論※ 軟部外科学※ 小動物外科学実習・ 応用編※ 総合参加型臨床実習 Ⅰ 総合参加型臨床実習 Ⅱ 総合参加型臨床実習 Ⅲ 総合参加型臨床実習 Ⅳ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	准教授	村上 智亮 (39) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		動物・植物科学※ 獣医倫理Ⅱ※ 動物病理学総論※ 動物病理学各論Ⅱ※ 動物病理学実習Ⅰ 動物病理学実習Ⅱ 毒性学実習
基 (主 専)	准教授	山本 ゆき (42) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医倫理Ⅰ※ 生理学Ⅰ※ 生理学実習 生化学実習 野生動物学 動物園動物学※

教員 区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	准教授	濱部(田川) 理奈 (41) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医倫理Ⅰ※ 消化器病学※ 外科学総論※ 軟部外科学※ 小動物外科学実習・ 応用編※ 総合参加型臨床実習 Ⅰ 総合参加型臨床実習 Ⅱ 総合参加型臨床実習 Ⅲ 総合参加型臨床実習 Ⅳ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	准教授	村上 智亮 (39) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		動物・植物科学※ 獣医倫理Ⅱ※ 動物病理学総論※ 動物病理学各論Ⅱ※ 動物病理学実習Ⅰ 動物病理学実習Ⅱ 毒性学実習
基 (主 専)	准教授	山本 ゆき (42) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医倫理Ⅰ※ 生理学Ⅰ※ 生理学実習 生化学実習 野生動物学 動物園動物学※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	助教	木賀田 哲人 (32) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		生態・進化学※ 動物・植物科学※ 獣医倫理Ⅰ※ 運動器・神経系解剖学※ 解剖学実習Ⅰ 解剖学実習Ⅱ 組織学実習
基 (主 専)	助教	島田 香寿美 (34) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医倫理Ⅰ※ 呼吸器病・循環器病学※ 外科学総論※ 軟部外科学※ 小動物内科学実習・ 応用編※ 小動物外科学実習・ 基礎編※ 小動物外科学実習・ 応用編※ 総合参加型臨床実習Ⅰ 総合参加型臨床実習Ⅱ 総合参加型臨床実習Ⅲ 総合参加型臨床実習Ⅳ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	准教授	鈴木 康規 (39) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		動物衛生学※ 動物衛生学実習※
基 (主 専)	准教授	村越 ふみ (38) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		微生物学総論※ 微生物学実習Ⅰ 寄生虫学実習※
基 (主 専)	助教	木賀田 哲人 (32) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		生態・進化学※ 動物・植物科学※ 獣医倫理Ⅰ※ 運動器・神経系解剖学※ 解剖学実習Ⅰ 解剖学実習Ⅱ 組織学実習
基 (主 専)	准教授	島田 香寿美 (34) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医倫理Ⅰ※ 呼吸器病・循環器病学※ 外科学総論※ 軟部外科学※ 小動物内科学実習・ 応用編※ 小動物外科学実習・ 基礎編※ 小動物外科学実習・ 応用編※ 総合参加型臨床実習Ⅰ 総合参加型臨床実習Ⅱ 総合参加型臨床実習Ⅲ 総合参加型臨床実習Ⅳ 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	助教	播磨 勇人 (36) <令和7年4月> 博士(医学)
		獣医学概論※ 公衆衛生学実習 食品衛生学(獣医) ※ 食品衛生学実習 行政体験実習 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
その他	教授	新井(渡部) 祥穂 (51) <令和7年4月> 博士(学術)
		経済学
その他	教授	梅澤 泰史 (51) <令和7年4月> 博士(農学)
		細胞・遺伝学※
その他	教授	梶田 真也 (58) <令和7年4月> 博士(農学)
		有機化学※
その他	教授	北野 克和 (54) <令和7年4月> 博士(農学)
		農学基礎ゼミ※ 有機化学※

教員 区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	助教	播磨 勇人 (36) <令和7年4月> 博士(医学)
		獣医学概論※ 公衆衛生学実習 食品衛生学(獣医) ※ 食品衛生学実習 行政体験実習 獣医学演習 卒業研究 アドバンス演習
基 (主 専)	助教	茂木 朋貴 (39) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		代謝病・中毒学 総合参加型臨床実習 I 総合参加型臨床実習 II 総合参加型臨床実習 III 総合参加型臨床実習 IV
その他	教授	新井(渡部) 祥穂 (51) <令和7年4月> 博士(学術)
		経済学
その他	教授	梅澤 泰史 (51) <令和7年4月> 博士(農学)
		細胞・遺伝学※
その他	教授	梶田 真也 (58) <令和7年4月> 博士(農学)
		有機化学※
その他	教授	北野 克和 (54) <令和7年4月> 博士(農学)
		有機化学※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	清水郁子 (53) ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		情報・データ科学活用入門Ⅰ 情報・データ科学活用入門Ⅱ 情報・データ科学活用入門Ⅲ
その他	教授	杉村 智史 (45) ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		動物・植物科学※
その他	教授	高橋 美貴 (58) ＜令和7年4月＞ 博士(文学)
		歴史学
その他	教授	天竺桂 弘子 (53) ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		細胞・遺伝学※
その他	教授	本郷 智子 (64)(高) ＜令和7年4月＞ 教育学修士
		理系大学生のための表現技法
その他	教授	森山 裕充 (52) ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		細胞・遺伝学※
その他	教授	山田 哲也 (52) ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		細胞・遺伝学※

教員区分	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	清水郁子 (53) ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		情報・データ科学活用入門Ⅰ 情報・データ科学活用入門Ⅱ 情報・データ科学活用入門Ⅲ
その他	教授	杉村 智史 (45) ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		動物・植物科学※
その他	教授	高橋 美貴 (58) ＜令和7年4月＞ 博士(文学)
		歴史学
その他	教授	天竺桂 弘子 (53) ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		細胞・遺伝学※
その他	教授	本郷 智子 (64)(高) ＜令和7年4月＞ 教育学修士
		理系大学生のための表現技法
その他	教授	森山 裕充 (52) ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		細胞・遺伝学※
その他	教授	山田 哲也 (52) ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		細胞・遺伝学※ 農学基礎ゼミ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	伊藤 克彦 (46) <令和7年4月> 博士(農学)
		生態・進化学※
その他	准教授	伊藤 夏実 (56) <令和7年4月> Master of Arts in Linguistics (米国)
		理系大学生のための 表現技法
その他	准教授	入交(小澤) 眞巳 (57) <令和7年4月> Doctor of Philosophy (米国)
		獣医動物行動学※ 総合参加型臨床実習 Ⅰ 総合参加型臨床実習 Ⅱ 総合参加型臨床実習 Ⅲ 総合参加型臨床実習 Ⅳ
その他	准教授	岩井(高木) 紀子 (43) <令和7年4月> 博士(農学)
		生態・進化学※
その他	准教授	榎本 弘行 (59) <令和7年4月> 博士(法学)
		日本国憲法

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	伊藤 克彦 (46) <令和7年4月> 博士(農学)
		生態・進化学※
その他	准教授	伊藤 夏実 (56) <令和7年4月> Master of Arts in Linguistics (米国)
		理系大学生のための 表現技法
その他	准教授	入交(小澤) 眞巳 (57) <令和7年4月> Doctor of Philosophy (米国)
		獣医動物行動学※ 総合参加型臨床実習 Ⅰ 総合参加型臨床実習 Ⅱ 総合参加型臨床実習 Ⅲ 総合参加型臨床実習 Ⅳ
その他	准教授	岩井(高木) 紀子 (43) <令和7年4月> 博士(農学)
		生態・進化学※
その他	准教授	榎本 弘行 (59) <令和7年4月> 博士(法学)
		日本国憲法

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	Erik Fritz (46) <令和7年4月> Ph. D. degree, University of Lleida, Department of Territory, Heritage and Culture (スペイン)
		Paragraph Writing English Discussion Essay Writing English Presentation
その他	准教授	岡野 一郎 (61) (高) <令和7年4月> 修士(社会学)
		Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
その他	准教授	ONWONA-AGYEMAN SIAW (61) (高) <令和7年4月> 博士(農学)
		Paragraph Writing English Discussion Essay Writing English Presentation
その他	准教授	桂 圭佑 (46) <令和7年4月> 博士(農学)
		動物・植物科学※
その他	准教授	金子 弥生 (59) <令和7年4月> 博士(農学)
		生態・進化学※ 生物学実験

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	岡野 一郎 (61) (高) <令和7年4月> 修士(社会学)
		Integrated English Academic Writing I Academic Writing II English Reading
その他	准教授	ONWONA-AGYEMAN SIAW (61) (高) <令和7年4月> 博士(農学)
		Academic Writing I Academic Writing II English Discussion English Presentation
その他	准教授	金子 弥生 (59) <令和7年4月> 博士(農学)
		生態・進化学※ 生物学実験

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	草畑 基 (46) <令和7年4月> 博士(農学)
		経済学※
その他	准教授	甲田 菜穂子 (52) <令和7年4月> 博士(人間科学)
		心理学
その他	准教授	下田 政博 (56) <令和7年4月> 博士(理学)
		体力学実技 生涯スポーツ実技
その他	准教授	中田 一弥 (48) <令和7年4月> 博士(理学)
		物理化学
その他	准教授	畠山 雄二 (58) <令和7年4月> 博士(情報科学)
		Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
その他	准教授	宮田 真路 (46) <令和7年4月> 博士(農学)
		細胞・遺伝学※

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	草畑 基 (46) <令和7年4月> 博士(農学)
		経済学※
その他	准教授	甲田 菜穂子 (52) <令和7年4月> 博士(人間科学)
		心理学
その他	准教授	下田 政博 (56) <令和7年4月> 博士(理学)
		体力学実技 生涯スポーツ実技
その他	准教授	中田 一弥 (48) <令和7年4月> 博士(理学)
		物理化学
その他	准教授	畠山 雄二 (58) <令和7年4月> 博士(情報科学)
		Integrated English Academic Writing I Academic Writing II English Reading
その他	准教授	宮田 真路 (46) <令和7年4月> 博士(農学)
		細胞・遺伝学※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	安村 友紀 (47) <令和7年4月> Doctor of Philosophy (英国)
		農学基礎ゼミ※
その他	准教授	山崎 和久 (44) <令和7年4月> 博士(農学)
		生態・進化学※
その他	准教授	横山 光 (34) <令和7年4月> 博士(学術)
		生涯スポーツ実技
その他	准教授	吉田 智弘 (47) <令和7年4月> 博士(農学)
		生態・進化学※
その他	准教授	吉田 央 (60)(高) <令和7年4月> 博士(農学)
		食料・環境問題
その他	准教授	渡辺 誠 (48) <令和7年4月> 博士(農学)
		動物・植物科学※

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	安村 友紀 (47) <令和7年4月> Doctor of Philosophy (英国)
		農学基礎ゼミ※
その他	准教授	山崎 和久 (44) <令和7年4月> 博士(農学)
		生態・進化学※
その他	准教授	横山 光 (34) <令和7年4月> 博士(学術)
		生涯スポーツ実技
その他	准教授	吉田 智弘 (47) <令和7年4月> 博士(農学)
		生態・進化学※
その他	准教授	吉田 央 (60)(高) <令和7年4月> 博士(農学)
		食料・環境問題
その他	准教授	渡辺 誠 (48) <令和7年4月> 博士(農学)
		動物・植物科学※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	浅井 優一 (45) <令和7年4月> 博士(異文化コミュニケーション学)
		Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
その他	講師	石塚 政行 (37) <令和7年4月> 博士(文学)
		Integrated English Paragraph Writing English Discussion Essay Writing English Presentation English Reading
その他	講師	大倉 茂 (42) <令和7年4月> 博士(学術)
		(農)の哲学と倫理 ※ 現代倫理論 食料・環境問題
その他	講師	澤 佳成 (46) <令和7年4月> 博士(学術)
		(農)の哲学と倫理 ※ 哲学
その他	講師	竹本 太郎 (51) <令和7年4月> 博士(農学)
		社会学
その他	講師	陳 奕廷 (43) <令和7年4月> 博士(文学)
		Integrated English Paragraph Writing English Discussionh Essay Writing English Presentation English Reading

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	浅井 優一 (45) <令和7年4月> 博士(異文化コミュニケーション学)
		Integrated English Academic Writing I Academic Writing II English Reading
その他	講師	石塚 政行 (37) <令和7年4月> 博士(文学)
		Integrated English Academic Writing I Academic Writing II English Discussion English Presentation English Reading
その他	講師	大倉 茂 (42) <令和7年4月> 博士(学術)
		(農)の哲学と倫理 ※ 現代倫理論 食料・環境問題
その他	講師	澤 佳成 (46) <令和7年4月> 博士(学術)
		(農)の哲学と倫理 ※ 哲学
その他	講師	竹本 太郎 (51) <令和7年4月> 博士(農学)
		社会学
その他	講師	陳 奕廷 (43) <令和7年4月> 博士(文学)
		Integrated English Academic Writing I Academic Writing II English Discussionh English Presentation English Reading

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	丸 健 (47) <令和7年4月> 博士(農学)
		経済学※
その他	講師	MOORE JEFFREY MATTHEW (40) <令和7年4月> 博士(学術)
		Integrated English English Discussion English Presentation English Reading
その他	非常勤講師	浅岡 健志朗 (34) <令和7年4月> 修士(文学)
		Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
その他	非常勤講師	安達 洋 (60)(高) <令和7年4月> Master of Arts in TESOL(Teaching English to Speakers of Other Languages) (コロンビア)
		Integrated English Paragraph Writing Essay Writing English Reading
その他	非常勤講師	案浦 健 (49) <令和7年4月> 博士(医学)
		寄生虫学実習※
その他	非常勤講師	林 昌宏 (53) <令和7年4月> 博士(医学)
		国際感染症制御学※

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	丸 健 (47) <令和7年4月> 博士(農学)
		経済学※
その他	講師	MOORE JEFFREY MATTHEW (40) <令和7年4月> 博士(学術)
		Integrated English English Discussion English Presentation English Reading
その他	非常勤講師	浅岡 健志朗 (34) <令和7年4月> 修士(文学)
		Integrated English Academic Writing I Academic Writing II English Reading
その他	非常勤講師	安達 洋 (60)(高) <令和7年4月> Master of Arts in TESOL(Teaching English to Speakers of Other Languages) (コロンビア)
		Integrated English Academic Writing I Academic Writing II English Reading
その他	非常勤講師	案浦 健 (49) <令和7年4月> 博士(医学)
		寄生虫学実習※
その他	非常勤講師	林 昌宏 (53) <令和7年4月> 博士(医学)
		国際感染症制御学※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	打出 毅 (65) (高) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		内科学総論※
その他	非常勤講師	浦辺 真帆 (42) <令和7年4月> Veterinariae Medicinae Doctoris (VMD) (米国)
		国際感染症制御学※
その他	非常勤講師	奥田 喬之 (39) <令和7年4月> 博士(数理学)
		数理統計学
その他	非常勤講師	小椋 功 (62) (高) <令和7年4月> 獣医学修士
		動物病院経営学※
その他	非常勤講師	小栗(江口) 恵美子 (46) <令和7年4月> 博士(理学)
		生態・進化学※
その他	非常勤講師	小沼 守 (58) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		動物病院経営学※
その他	非常勤講師	加藤 直樹 (55) <令和7年4月> 博士(工学)
		情報処理学

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	打出 毅 (65) (高) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		内科学総論※
その他	非常勤講師	浦辺 真帆 (42) <令和7年4月> Veterinariae Medicinae Doctoris (VMD) (米国)
		国際感染症制御学※
その他	非常勤講師	奥田 喬之 (39) <令和7年4月> 博士(数理学)
		数理統計学
その他	非常勤講師	小椋 功 (62) (高) <令和7年4月> 獣医学修士
		動物病院経営学※
その他	非常勤講師	小栗(江口) 恵美子 (46) <令和7年4月> 博士(理学)
		生態・進化学※
その他	非常勤講師	小沼 守 (58) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		動物病院経営学※
その他	非常勤講師	加藤 直樹 (55) <令和7年4月> 博士(工学)
		情報処理学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	吉川 康宏 (63)(高) <令和7年4月> 修士(獣医学)
		大動物臨床実習・応用編※
その他	非常勤講師	木原 裕充 (50) <令和7年4月> 博士(理学)
		微分積分学 I
その他	非常勤講師	金 理花 (35) <令和7年4月> 博士(学術)
		多文化共生論
その他	非常勤講師	黒田 泰輔 (44) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		大動物臨床実習・応用編※
その他	非常勤講師	小島 庸平 (42) <令和7年4月> 博士(農学)
		農業史
その他	非常勤講師	JAMES BALDWIN (60)(高) <令和7年4月> Bachelor of Arts, Cultural Anthropology (カナダ)
		English Discussion English Presentation

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	吉川 康宏 (63)(高) <令和7年4月> 修士(獣医学)
		大動物臨床実習・応用編※
その他	非常勤講師	木原 裕充 (50) <令和7年4月> 博士(理学)
		微分積分学 I
その他	非常勤講師	金 理花 (35) <令和7年4月> 博士(学術)
		多文化共生論
その他	非常勤講師	黒田 泰輔 (44) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		大動物臨床実習・応用編※
その他	非常勤講師	小島 庸平 (42) <令和7年4月> 博士(農学)
		農業史
その他	非常勤講師	JAMES BALDWIN (60)(高) <令和7年4月> Bachelor of Arts, Cultural Anthropology (カナダ)
		English Discussion English Presentation

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	柴田 秀史 (68) (高) <令和7年4月> 医学博士
		運動器・神経系解剖学※ 解剖学実習Ⅰ 解剖学実習Ⅱ 組織学実習
その他	非常勤講師	高橋 研 (58) <令和7年4月> 博士(農学)
		発生学
その他	非常勤講師	高橋 在也 (45) <令和7年4月> 修士(教育学)
		文学・芸術学
その他	非常勤講師	高橋 武司 (55) <令和7年4月> 博士(医学)
		免疫学※
その他	非常勤講師	瀧上 周 (54) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		組織学実習
その他	非常勤講師	谷口 隆秀 (66) (高) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		微生物学総論
その他	非常勤講師	TAMARA ELDRIDGE (52) <令和7年4月> Masters of Education in Applied Linguistics, Education and Curriculum (米国)
		English Discussion English Presentation

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	柴田 秀史 (68) (高) <令和7年4月> 医学博士
		運動器・神経系解剖学※ 解剖学実習Ⅰ 解剖学実習Ⅱ 組織学実習
その他	非常勤講師	高橋 研 (58) <令和7年4月> 博士(農学)
		発生学
その他	非常勤講師	高橋 在也 (45) <令和7年4月> 修士(教育学)
		文学・芸術学
その他	非常勤講師	高橋 武司 (55) <令和7年4月> 博士(医学)
		免疫学※
その他	非常勤講師	瀧上 周 (54) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		組織学実習
その他	非常勤講師	谷口 隆秀 (66) (高) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		微生物学総論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	林谷 秀樹 (65)(高) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		動物衛生学 動物衛生学実習 疫学
その他	非常勤講師	平尾 秀博 (55) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		動物病院経営学※
その他	非常勤講師	古田 洋樹 (54) <令和7年4月> 博士(農学)
		獣医遺伝育種学
その他	非常勤講師	堀田 明豊 (53) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		公衆衛生学総論※
その他	非常勤講師	堀北 哲也 (64)(高) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		大動物臨床実習・基礎編
その他	非常勤講師	本田 龍央 (53) <令和7年4月> 博士(数理科学)
		線形代数学 I
その他	非常勤講師	前 尚見 (42) <令和7年4月> 学士(獣医学)
		大動物臨床実習・応用編※

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	林谷 秀樹 (65)(高) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		動物衛生学 動物衛生学実習 疫学
その他	非常勤講師	平尾 秀博 (55) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		動物病院経営学※
その他	非常勤講師	古田 洋樹 (54) <令和7年4月> 博士(農学)
		獣医遺伝育種学
その他	非常勤講師	堀田 明豊 (53) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		公衆衛生学総論※
その他	非常勤講師	堀北 哲也 (64)(高) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		大動物臨床実習・基礎編
その他	非常勤講師	本田 龍央 (53) <令和7年4月> 博士(数理科学)
		線形代数学 I
その他	非常勤講師	前 尚見 (42) <令和7年4月> 学士(獣医学)
		大動物臨床実習・応用編※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	町田 登 (66)(高) <令和7年4月> 獣医学博士
		臨床腫瘍学
その他	非常勤講師	三浦 周 (48) <令和7年4月> 博士(仏教学)
		現代宗教論
その他	非常勤講師	望月 穂貴 (33) <令和7年4月> 修士(法学)
		日本国憲法
その他	非常勤講師	森 昭博 (43) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		臨床栄養学
その他	非常勤講師	山田 美絵子 (55) <令和7年4月> 体育学修士 (スポーツ医学)
		体力学実技 生涯スポーツ実技

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	町田 登 (66)(高) <令和7年4月> 獣医学博士
		臨床腫瘍学
その他	非常勤講師	三浦 周 (48) <令和7年4月> 博士(仏教学)
		現代宗教論
その他	非常勤講師	望月 穂貴 (33) <令和7年4月> 修士(法学)
		日本国憲法
その他	非常勤講師	森 昭博 (43) <令和7年4月> 博士(獣医学)
		臨床栄養学
その他	非常勤講師	山田 美絵子 (55) <令和7年4月> 体育学修士 (スポーツ医学)
		体力学実技 生涯スポーツ実技

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	渡辺 麻衣子 (49) <令和7年4月> 博士(理学)
		動物衛生学実習
その他	非常勤講師	綿貫 宏史朗 (38) <令和7年4月> 学士(獣医学)
		動物園動物学※
その他	非常勤講師	和田 新平 (64)(高) <令和7年4月> 獣医学博士
		魚病学
その他	助教	小林 勇太 (32) <令和7年4月> 博士(環境学)
		生態・進化学※
その他	助教	福本 寛之 (36) <令和7年4月> 博士(体育科学)
		体力学実技 生涯スポーツ実技
その他	助教	若月 翼 (30) <令和7年4月> 博士(体育学)
		体力学実技

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	渡辺 麻衣子 (49) <令和7年4月> 博士(理学)
		動物衛生学実習
その他	非常勤講師	綿貫 宏史朗 (38) <令和7年4月> 学士(獣医学)
		動物園動物学※
その他	非常勤講師	和田 新平 (64)(高) <令和7年4月> 獣医学博士
		魚病学
その他	助教	小林 勇太 (32) <令和7年4月> 博士(環境学)
		生態・進化学※
その他	助教	福本 寛之 (36) <令和7年4月> 博士(体育科学)
		体力学実技 生涯スポーツ実技
その他	助教	若月 翼 (30) <令和7年4月> 博士(体育学)
		体力学実技

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等	専任 区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
			その他	非常 勤講 師	松本 圭子 (66) <令和7年4月> 修士(文学) English Presentation

(注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の4)(その2の5)に準じて作成してください。
なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、改正後大学設置基準等(令和4年10月1日施行)の適用以前については、改正前様式第3号(その2の2)に準じて作成してください。
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」を確認してください。
- ・ 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の教員全て(基幹教員(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」)以外の教員(助手を除く)(改正後大学設置基準等の適用以前は兼任、兼任教員)を含む。)を黒字で記入してください。
その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。
- ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
- ・ 記載は、設置認可時又は届出時における「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」に記載されている「教員区分」(改正後大学設置基準等の適用以前は「専任等区分」)の順に記入してください。
- ・ 改正後大学設置基準等(令和4年10月1日施行)の適用以降に
- ・ 教員がサバティカル等で不在の期間がある場合、その期間(年月日)を上段「学位」の下へ記入してください。
- ・ 不要な年度(令和6年度開設であれば令和5年度以前)の表は適宜削除してください。
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「担当
の授業科目名を記入するとともに、下段
- ・ 構成大学ごとに記入してください。

(1) -②担当教員表に関する変更内容

<岩手大学>

【令和7年度】

<p>・令和6年4月 山本欣郎教授の理事就任に伴う辞任</p> <p>・令和6年8月 山崎朗子准教授辞職。後任について公募中。</p> <p>・令和7年3月 木村淳特命准教授辞職</p> <p>・令和7年4月 木村淳准教授就任、「獣医倫理Ⅱ」「内科学総論」「産業動物臨床学Ⅰ」「産業動物臨床学Ⅱ」「馬臨床学」「大動物臨床実習・基礎編」「大動物臨床実習・応用編」「総合参加型臨床実習Ⅴ」「総合参加型臨床実習Ⅵ」「獣医学演習」「卒業研究」「アドバンス演習」を担当。</p> <p>・令和7年4月 藤原正俊助教就任、「公衆衛生学実習」「食品衛生学実習」「公衆衛生学総論」「人獣共通感染症学」「獣医学演習」「卒業研究」「アドバンス演習」を担当。</p> <p>・令和7年4月 宮本良助教就任、「臨床腫瘍学」「血液免疫病学」「代謝病・中毒学」「小動物内科学実習・基礎編」「小動物内科学実習・応用編」「総合参加型臨床実習Ⅰ」「総合参加型臨床実習Ⅱ」「獣医学演習」「卒業研究」「アドバンス演習」を担当。</p> <p>・令和7年4月 猪熊壽教授就任、「産業動物臨床学Ⅰ」「産業動物臨床学Ⅱ」「総合参加型臨床実習Ⅴ」「総合参加型臨床実習Ⅵ」「獣医学演習」「卒業研究」「アドバンス演習」を担当。</p> <p>・音喜多信博 准教授から教授へ昇任。</p> <p>・梶さやか 准教授から教授へ昇任。</p> <p>・前田武己 准教授から教授へ昇任。</p> <p>・教育効果を高めるために、「獣医倫理Ⅰ」の担当者見直しを行い、古市達哉教授、山田慎二准教授を追加した。</p> <p>・教育効果を高めるために、「獣医倫理Ⅱ」の担当者見直しを行い、宮崎珠子准教授、木村淳准教授、南雲隆弘助教を追加し、佐藤洋教授、古市達哉教授、大沼(石黒)俊名准教授、山田慎二准教授を削除した。</p>	<p>木崎 景一郎 教授 の担当科目を追加した。</p> <p>大沼 俊名 准教授 の担当科目を追加した。</p> <p>藤本 幸二 教授 の担当科目を追加した。</p> <p>南 正昭 教授 の担当科目を追加した。</p> <p>清水 茂幸 教授 の担当科目を追加した。</p> <p>横山 英信 教授 の担当科目を追加した。</p> <p>齋藤 伸治 教授 の担当科目を追加した。</p> <p>海妻 径子 教授 の担当科目を追加した。</p> <p>川原 正廣 教授 の担当科目を追加した。</p> <p>宮本 ともみ 教授 の担当科目を追加した。</p> <p>木村 直弘 教授 の担当科目を追加した。</p> <p>本村 健太 教授 の担当科目を追加した。</p> <p>松岡 洋子 教授 の担当科目を追加した。</p> <p>小山田 哲也 教授 の担当科目を追加した。</p> <p>伊藤 幸男 教授 の担当科目を追加した。</p> <p>小藤田 久義 教授 の担当科目を追加した。</p> <p>真坂 一彦 教授 の担当科目を追加した。</p> <p>大河原 正文 教授 の担当科目を追加した。</p> <p>脇 裕之 教授 の担当科目を追加した。</p> <p>吉本 則之 教授 の担当科目を追加した。</p> <p>平塚 真人 教授 の担当科目を追加した。</p> <p>内藤 智之 教授 の担当科目を追加した。</p> <p>西館 数芽 教授 の担当科目を追加した。</p> <p>永田 仁史 教授 の担当科目を追加した。</p> <p>平井 俊朗 教授 の担当科目を追加した。</p> <p>出口 善隆 教授 の担当科目を追加した。</p> <p>山下 哲郎 教授 の担当科目を追加した。</p> <p>富田 浩史 教授 の担当科目を追加した。</p> <p>福田 智一 教授 の担当科目を追加した。</p> <p>西牧 正義 准教授 の担当科目を追加した。</p> <p>本山 敬祐 准教授 の担当科目を追加した。</p> <p>朴 香丹 准教授 の担当科目を追加した。</p> <p>和田 学 准教授 の担当科目を追加した。</p> <p>白石 文子 准教授 の担当科目を追加した。</p> <p>二瓶 真理子 准教授 の担当科目を追加した。</p> <p>佐藤 駿 准教授 の担当科目を追加した。</p> <p>古橋 綾 准教授 の担当科目を追加した。</p> <p>立花 良 准教授 の担当科目を追加した。</p> <p>青山 慶 准教授 の担当科目を追加した。</p> <p>鈴木 恵太 准教授 の担当科目を追加した。</p> <p>早坂 浩志 准教授 の担当科目を追加した。</p> <p>川村 和宏 准教授 の担当科目を追加した。</p> <p>武藤 由子 准教授 の担当科目を追加した。</p> <p>八重樫 元 准教授 の担当科目を追加した。</p> <p>中島 清隆 准教授 の担当科目を追加した。</p> <p>石川 奈緒 准教授 の担当科目を追加した。</p> <p>馬渡 健太郎 准教授 の担当科目を追加した。</p> <p>折笠 貴寛 准教授 の担当科目を追加した。</p> <p>平山 貴司 准教授 の担当科目を追加した。</p> <p>菊池 弘昭 准教授 の担当科目を追加した。</p> <p>奥平 証道 講師 の担当科目を追加した。</p> <p>浅賀 圭祐 講師 の担当科目を追加した。</p> <p>若林 篤光 助教 の担当科目を追加した。</p> <p>平尾 清 特任教授 の担当科目を追加した。</p> <p>ThuAnh Pham 特任助教 の担当科目を追加した。</p> <p>Angerhofer Joseph Allan 非常勤講師 の担当科目を追加した。</p> <p>高橋 和氣 非常勤講師 の担当科目を追加した。</p>
--	---

【令和7年度】

- ・北野克和教授：オムニバス科目のため毎年担当が変わることから、令和7年度の農学基礎ゼミの担当を削除
- ・山田哲也教授：オムニバス科目のため毎年担当が変わることから、令和7年度の農学基礎ゼミを担当
- ・「Paragraph Writing」の名称を「Academic Writing I」に変更したため、担当する教員の授業科目名を変更
- ・「Essay Writing」の名称を「Academic Writing II」に変更したため、担当する教員の授業科目名を変更
- ・Erik Fritz准教授：退職のため削除
- ・TAMARA ELDRIDGE非常勤講師：逝去のため削除
- ・松本圭子非常勤講師：英語担当教員の退職等のため採用
- ・桂圭佑准教授：退職のため削除
- ・大森啓太郎准教授、小山哲史准教授、佐々木一昭准教授：教授へ昇進
- ・島田香寿美助教：准教授へ昇進
- ・鈴木康規准教授、村越ふみ准教授、茂木朋貴助教：採用

(注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。

- ・ **認可で設置された学部等の基幹（専任）教員を変更する場合は**、当該基幹（専任）教員が授業を開始する前に必ず「基幹（専任）教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（A C教員審査）を受けてください。

原則としてA C教員審査を受けずに基幹（専任）教員として授業等を担当することは出来ません。

なお、改正前大学設置基準等に基づいて認可を受けて設置された学部等が、改正後大学設置基準等への適用のため、大学が基幹教員の要件を満たすと判断した「専任教員」を「基幹教員」とする場合は、A C教員審査を受審する必要はない扱いとしています。（改正後大学設置基準等の適用にあたり、「基幹教員」の担当授業科目を追加する場合、「基幹教員」の担当授業科目の内容を変更するなど、A C教員審査の受審を求めている事由が発生する場合は、A C教員審査を受審する必要があります。）

- ・ A C教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- ・ なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 構成大学ごとに記入してください。

(2) 基幹教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要基幹教員数

大学名	完成年度時における設置基準上の必要基幹教員数 (α)	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	うち、完成年度時における設置基準上の専ら当該学部等の教育研究に従事する必要基幹教員数 (α) の4分の3以上
岩手大学	13 名	7 名	10 名
東京農工大学	15 名	8 名	12 名

(注) ・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一により算出される基幹教員数を記入してください。

(2) - ② 基幹教員等数【大学】

大学名	設置時の計画							現在（報告時）の状況						
	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者 (「基(主専)」及び「基(専)」の計) (A'')	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者 (「基(主専)」及び「基(専)」の計) (B'')	助手 (B')
岩手大学	7	11	0	6	24	24	0	9	11	0	8	28	28	0
	(10)	(11)	(0)	(6)	(27)	(27)	(0)							
東京農工大学	5	19	0	3	27	27	0	14	20	0	3	37	37	0
	(11)	(20)	(0)	(3)	(34)	(34)	(0)							
大学名	現在（報告時）の完成年度時の状況							現在（報告時）の完成年度時の計画						
	教授	准教授	講師	助教	計 (C)	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者 (「基(主専)」及び「基(専)」の計) (C'')	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者 (「基(主専)」及び「基(専)」の計) (D'')	助手 (D')
岩手大学	7	11	0	8	26	26	0	7	12	0	8	27	27	0
	[0]	[0]	[0]	[2]	[2]	[2]	(0)	[0]	[1]	[0]	[2]	[3]	[3]	[0]
東京農工大学	8	19	0	3	30	30	0	8	19	0	3	30	30	0
	[3]	[0]	[0]	[0]	[3]	[3]	(-)	[3]	[0]	[0]	[0]	[3]	[3]	[-]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。

なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準（令和4年10月1日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、

「設置時の計画」欄は「設置時の計画（改正前大学設置基準）」とした上で、「専任教員」及び「助手」の人数を記入してください。

また、「計 (A)」の「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基(主専)」及び「基(専)」の計) (A'）」欄には「-」を記入してください。

・「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。

・「**現在（報告時）の完成年度時の状況**」には、**認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、**

教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、

「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、

[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

・「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、

[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

大学名	年齢構成		
	定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
岩手大学	65 歳	0 名	0 名
東京農工大学	65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、

及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている

教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。

・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、

「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) -④ 設置時の計画に対する教員充足率

【基幹教員全体】

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{56}{51} = \boxed{109.8} \%$$

【基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者】

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{56}{51} = \boxed{109.8} \%$$

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 全構成大学の合計値で計算してください。

(2) -⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{0}{65} = \boxed{0} \%$$

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 全構成大学の合計値で計算してください。

(2) -⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C'')}}{\text{設置時の計画(A'')}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 全構成大学の合計値で計算してください。

(3) 基幹（専任）教員辞任等の理由

(3) - ① 基幹（専任）教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

大学名	番号	職位	基幹（専任）教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
岩手大学	1	教授	山本 欣郎	R6.4	必修	獣医倫理 I	①	R6.4に本学理事就任のため就任辞退（7）	
					必修	内臓・脈管系解剖学	①		
					必修	解剖学実習 I	①		
					必修	解剖学実習 II	①		
					必修	組織学	②		
					必修	組織学実習	①		
					必修	獣医学演習	①		
					必修	卒業研究	①		
					必修	アドバンス演習	①		
	2	准教授	山崎 朗子	R6.8	必修	獣医学概論	①	R6.8に岩手大学を辞職したため就任辞退（7）	
					必修	公衆衛生学総論	①		
					必修	公衆衛生学実習	①		
					必修	食品衛生学実習	①		
					必修	環境衛生学	①		
					必修	人獣共通感染症学	①		
					必修	行政体験実習	①		
					必修	獣医学演習	①		
					必修	卒業研究	①		
東京農工大学	1	該当なし							
	2								

合計（D）			後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
2 人	必修	19 科目	必修	18 科目	必修	1 科目	必修	0 科目
	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	19 科目	計	18 科目	計	1 科目	計	0 科目

(注)・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての基幹（専任）教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。

- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②基幹（専任）教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで基幹（専任）教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼担教員）が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 基幹（専任）教員辞任の理由及び後任補充状況

大学名	番号	職位	基幹（専任）教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
岩手大学	1	該当なし						
	2							
東京農工大学	1	該当なし						
	2							

合計（F）			後任補充状況の集計（G）					
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
0 人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注)・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての基幹（専任）教員**について、記入してください。
 （学年進行中に基幹教員の要件を満たさなくなったことにより、基幹教員でなくなった教員についても記入してください。）
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに基幹（専任）教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」
・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼担教員）が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
2	人	必修	19 科目	必修	18 科目	必修	1 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	19 科目	計	18 科目	計	1 科目	計	0 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{2}{51} = 3.92\%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 全構成大学の合計値で計算してください。

(3) - ⑤ 令和6年度報告書から、新たに辞任等した基幹（専任）教員等の状況

2 人

(注)・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した基幹（専任）教員数の合計数を記載してください。
 ・ 令和7年度開設の学科等の場合、(D) + (F) と同数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した基幹（専任）教員に対する後任補充状況

大学名	番号	職位	基幹（専任）教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
岩手大学	1	該当なし					
	2						
東京農工大学	1	該当なし					
	2						

合計				後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

(注)・ **定年により退職した全ての基幹（専任）教員**について、記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに基幹（専任）教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」
- ・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼担教員）が担当する（している）場合は「②」
- ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 基幹（専任）教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

岩手大学：
 一科目を除き、他の全ての科目を基幹教員が担当し、一科目は基幹教員以外の教員が担当するため支障はない。なお、学生へは時間割及びシラバスにより講義担当教員を周知している。

東京農工大学：該当なし

(注)・ 上記（３）の基幹（専任）教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画
認 可 時	該当なし		

(注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。

【令和6年度報告書から記載内容に変更がある場合】

令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「（6）」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（7）」と記載してください。

【令和6年度報告書から記載内容に変更がない場合】

令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「（6）（7）」と記載してください。

【令和7年度から新たに調査対象となった学科等又は令和6年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】

「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（7）」と記載してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。
その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

(1) 設置計画変更事項等

<岩手大学>

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
該当なし	

<東京農工大学>

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
該当なし	

(注)・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD・SD活動含む)

<岩手大学>

① 実施体制

a 委員会の設置状況

(全学) 岩手大学教学マネジメントセンター【規則：別添資料1】

岩手大学教務委員会【規則：別添資料2】

(獣医学部) 獣医学部運営会議【規則：別添資料3】

b 委員会の開催状況 (教員の参加状況含む)

(全学) 9回 (参加委員：教員13名ほか事務職員3名)

(獣医学部) 獣医学部運営会議 12回 (参加教員8人) ※R7年度見込み

c 委員会の審議事項等

(全学) FD研修実施計画、卒業生・修了生アンケート、授業アンケート、

オンデマンド授業・オムニバス授業のガイドラインについて審議

(獣医学部) 教育課程の編成、授業科目の履修、学籍、授業アンケート、その他教務関係等 ※R7年度予定

② 実施状況

a 実施内容

(全学)

- ・全学FD研修
- ・授業公開
- ・新任教員研修
- ・卒業生・修了生アンケートの実施
- ・授業アンケートの実施
- ・オンデマンド授業・オムニバス授業のガイドライン策定

(獣医学部)

- ・授業評価アンケートの実施 ※R7年度予定

b 実施方法

(全学)

教務委員会委員 (各学部代表) から各学部等教員へ周知のうえ実施

(獣医学部)

授業アンケート ※R7年度見込み

- ・獣医学部運営会議において前期授業、後期授業終了後、授業アンケートを実施予定。

受講学生は、学内システム「WebClass」から回答予定。

回答結果を集計し、その結果を学部長、副学部長等の学部執行部及び獣医学部運営会議で共有後

授業担当教員へフィードバック予定。

c 開催状況 (教員の参加状況含む)

(全学)

全学FD研修 (令和6年10月3日) 教員80名参加

新任教員研修 (令和6年4月及び10月) 教員27名参加

(獣医学部)

R7年度から実施予定

- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
 (全学)
 授業評価アンケート結果を踏まえ、教学マネジメントセンターにおいて当該アンケートの目的、質問項目の内容等を見直し、改善に向けた取組を実施。
 (獣医学部)
 各種アンケートの結果を踏まえ、改善点の把握を行い授業改善に向けた取り組みにつなげる予定。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
- a 実施の有無及び実施時期
 (全学) 前期及び後期に授業アンケートを実施(共通教育科目)
 (獣医学部) 前期授業、後期授業終了後に授業アンケートを実施予定(専門教育科目)
- b 教員や学生への公開状況、方法等
 (全学) アンケートの集計結果を授業担当教員に通知。(学生には非公開)
 (獣医学部) アンケート集計結果を授業担当教員へ通知予定(学生には非公開)

<東京農工大学>

- ① 実施体制
- a 委員会の設置状況
 教育・学生生活委員会
 (グローバル教育院、保健管理センター、女性未来育成機構等で企画、本委員会にて承認及び実施報告)
- b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)
 毎月1回
- c 委員会の審議事項等
 FDの目的、内容、実施方法について
- ② 実施状況
- a 実施内容
 ・新任教職員に対する自校理解、研究推進・教育概要に関する研修
 ・ハラスメント防止のための研修
 ・ダイバーシティ推進のための研修
 ・学生のメンタルヘルスや心理状態および対応に関する研修
- b 実施方法
 ・全学の教員対象の内容の場合は、各部局の教授会の開催前後の時間もしくはオンラインで実施。
 ・特定の教員対象の研修については、該当教員を招集もしくはオンラインで実施。
- c 開催状況(教員の参加状況含む)
 ・全学の教員対象の研修については教授会前後に開催したことで参加率は高く、アンケート等によると総じて好評であった。
 ・特定の教員対象の研修については、グループワーク等の参加型研修を行い、参加者からは好評を得た。
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
 ・今後も引き続き積極的にFDを推進していく。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
- a 実施の有無及び実施時期
 ・1学期から4学期まで各学期1回ずつ、オンラインで実施。
- b 教員や学生への公開状況、方法等
 ・結果を分析した資料を大学HP上で公開し、教育改善に努めている。
 ・結果を分析した資料を教員に随時フィードバックし、教育改善に努めている。

(注) ・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

<岩手大学>

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置計画に沿ったカリキュラムで令和7年4月より学生の受け入れを開始しており着実に計画を履行している。
今後も引き続き設置計画に沿って履行する。

② 自己点検・評価報告書

a 公表予定時期

・令和7年11月 公表予定

b 公表方法

・大学ホームページ上に公開予定（令和7年11月を予定）。

③ 認証評価を受ける計画

・令和8年に評価機関（大学改革支援・学位授与機構）の大学機関別認証評価を受審予定。

<東京農工大学>

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

計画通りに実施している。また、今後も設置の趣旨及び目的の達成に向けて教育研究活動を実施することとしている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・学校教育法（第109条第1項）の規定に基づき、教育研究等の自己点検・評価結果を実施し年度末に公表している。

b 公表方法

・大学ホームページ上で公表。

③ 認証評価を受ける計画

・令和6年度に大学基準協会の専門職大学院認証評価を受審。

・令和9年度に大学改革支援・学位授与機構の大学機関別認証評価を受審予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

<岩手大学>

○ 設置計画履行状況報告書（令和7年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他（ ）]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

<東京農工大学>

○ 設置計画履行状況報告書（令和7年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他（ ）]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

岩手大学教学マネジメントセンター規則

令和 2 年 9 月 2 4 日 制 定

令和 7 年 2 月 1 0 日 最終改正

(趣旨)

第 1 条 この規則は、国立大学法人岩手大学学則（以下「学則」という。）第 7 条の規定に基づき、岩手大学教学マネジメントセンター（以下「センター」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定める。

(目的)

第 2 条 センターは、他部局と連携・協力し、学修者本位の教育を行うための改善に取り組むことを目的とする。

(業務)

第 3 条 センターは、次に掲げる業務を行う。

- 一 教育の実施に係る調整及び改善に関すること。
- 二 学修成果や教育成果の把握・可視化に関すること。
- 三 ファカルティ・ディベロップメントに関すること。
- 四 教学 I R に関すること。
- 五 学修支援に関すること。
- 六 その他前条の目的を達成するために必要な業務に関すること。

2 センターの業務を行う際には、他部局と連携・協力を図るものとする。

(室)

第 4 条 センターに、前条第 4 号及び第 5 号に係る業務を行うため、次に掲げる室を置く。

- 一 教学 I R 室
- 二 学修支援室

2 前項に定める室に関し必要な事項は、別に定める。

(職員)

第 5 条 センターに、学則第 1 4 条の 2 の規定に基づきセンター長を置く。

2 前項に定めるほか、次に掲げる職員を置く。

- 一 副センター長
- 二 専任教員
- 三 その他センター長が必要と認めた者

(センター長)

第6条 センター長は、センターの業務及び運営を統括する。

2 センター長は、教育を担当する理事又は副学長をもって充てる。

(副センター長)

第7条 副センター長は、センター長を補佐する。

2 副センター長は、教育を担当する理事又は副学長の下に置く特別補佐をもって充てる。

(専任教員)

第8条 専任教員は、センターの業務を処理する。

(庶務)

第9条 センターの庶務は、学務課において処理する。

(雑則)

第10条 この規則に定めるもののほか、センターの運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

1 この規則は、令和2年10月1日から施行する。

2 この規則の施行の日（以下「施行日」という。）の前日までに採用された「岩手大学教員の任期に関する規則第2条」が適用される教員については、当該教員の任期が終了するまでの間、本規則第5条第2項第2号に定める職員とし、本規則第3条に定める業務については、施行日の前日までの「教育推進機構規則第3条及び第13条」を適用する。

附 則

この規則は、令和7年2月10日から施行する。

岩手大学教務委員会規則

令和 2 年 9 月 2 4 日 制 定

令和 7 年 2 月 2 7 日 最終改正

(趣旨)

第 1 条 この規則は、国立大学法人岩手大学全学委員会に関する規則第 2 条の規定に基づき、岩手大学教務委員会（以下「委員会」という。）に関し、必要な事項を定める。

(審議事項)

第 2 条 委員会は、次に掲げる事項を審議する。

- 一 教育の実施（内部質保証を含む。）に関する事
- 二 教育の評価に関する事
- 三 教育の改善に関する事
- 四 学位の授与に関する事
- 五 教育課程の編成に関する事
- 六 大学間連携に関する事
- 七 高大連携に関する事
- 八 その他教育に関する事

(組織)

第 3 条 委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 教育を担当する理事又は副学長
- 二 国際教育センター長
- 三 地域協創教育センター長
- 四 各学部の副学部長 各 1 名
- 五 各学部教務（学務）委員会委員長
- 六 教学マネジメントセンター副センター長
- 七 教学マネジメントセンター専任教員
- 八 学務部長
- 九 その他委員長が必要と認めた者

(委員長)

第 4 条 委員会に委員長を置き、教育を担当する理事又は副学長をもって充てる。

- 2 委員長は、委員会を招集し、議長となる。
- 3 委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名する委員が、その職務を代理する。

(会議)

第 5 条 委員会は、委員の 3 分の 2 以上の出席をもって成立する。ただし、第 3 条第 4 号及び第 5 号委員のうち各学部 1 名以上の出席がなければ会議を開催することができない。なお、第 3 条第 4 号及び第 5 号委員の代理出席を認めるものとする。

2 委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(委員以外の者の出席)

第6条 委員会が必要と認めたときは、委員以外の者を委員会に出席させ、その意見を聴くことができる。

(専門委員会)

第7条 委員会に、特定の事項を審議するため、専門委員会を置く。

2 前項の専門委員会に関し必要な事項は、別に定める。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、学務課において処理する。

(雑則)

第9条 この規則に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、令和2年10月1日から施行する。

附 則

この規則は、令和6年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、令和7年4月1日から施行する。

岩手大学獣医学部運営会議規則

(令和7年4月1日制定)

(趣旨)

第1条 この規則は、岩手大学教授会通則（以下「通則」という。）第9条及び岩手大学獣医学部規則第8条第2項の規定に基づき、岩手大学獣医学部運営会議（以下「運営会議」という。）に関し必要な事項を定めるものとする。

(任務)

第2条 運営会議は、次に掲げる事項について審議する。

- 一 通則第9条第2項に定めるところにより、獣医学部教授会から付託された事項
- 二 教授会に付議する原案の作成に関すること。
- 三 評議員の選考に関すること。
- 四 中期目標及び中期計画に関すること。
- 五 教育及び研究、組織及び運営並びに施設及び設備（以下「教育研究活動等」という。）の状況について、自ら行う点検及び評価の実施並びに内部質保証（以下「自己点検評価等」という。）の実施に関すること。
- 六 自己点検評価等の結果について、岩手大学の職員以外の者による検証の実施に関すること。
- 七 認証評価機関が行う大学の教育研究活動等の状況の評価の対応に関すること。
- 八 第5号から第7号までの評価の結果により改善が必要と認められる事項の具体的方策に関すること。
- 九 国立大学法人岩手大学自己点検・評価規則に定める自己点検・評価に関すること。
- 十 予算配分案の策定に関すること。
- 十一 教員の人事に関すること。
- 十二 非常勤の教員の人事に関すること。
- 十三 兼業兼職審査に関すること。
- 十四 外部資金受入審査に関すること。
- 十五 附属の教育研究施設に関すること。
- 十六 施設及び設備に関すること。
- 十七 作業部会の所属に関すること。
- 十八 その他学部長から付託された事項

(組織)

第3条 運営会議は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 学部長
- 二 副学部長
- 三 学科長
- 四 附属の教育研究施設（学則第8条の規定する施設をいう。）の長

五 獣医学部の事務を所掌する事務長

六 その他学部長が必要と認めた者

- 2 前項第5号の委員は、前条第11号の審議事項の議決には加わらないものとする。
- 3 第1項委員のうち、獣医学部教員候補者選考委員会（以下「選考委員会」という。）に選出されている委員は、当該選考委員会が選考した教員の採用又は昇任の資格審査の議決に加わらないものとする。

（議長）

第4条 学部長は、運営会議を招集し、その議長となる。

- 2 議長に事故があるときは、あらかじめ議長が指名する副学部長がその職務を代理する。

（会議）

第5条 運営会議は、第3条第1号、第3号から第5号までの委員の出席がなければ、会議を開くことはできない。ただし、第3条第3号及び第4号の委員が出席できないときは、当該学科及び附属の教育研究施設の教員が代理し、第3条第5号の委員が出席できないときは、副事務長が代理し、出席することができる。

（委員以外の者の出席）

第6条 運営会議が必要と認めたときは、第3条に規定する委員以外の者を出席させ、意見を聴くことができる。

（議決）

第7条 運営会議の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

- 2 第2条第11号の審議事項のうち、教員の採用又は昇任の資格審査の議決については、出席した委員全員の賛成をもって決するものとする。

（庶務）

第8条 運営会議の庶務は、獣医学部の事務を所掌する事務部において処理する。

附 則

この規則は、令和7年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、令和7年5月8日から施行する。

○国立大学法人東京農工大学教育・学生生活委員会細則

(平成 24 年 4 月 1 日 24 細則第 1 号)

改正 平成 27 年 4 月 1 日規程第 42 号 平成 30 年 4 月 1 日細則第 3 号
平成 31 年 4 月 1 日規程第 19 号 令和 2 年 4 月 1 日細則第 2 号
令和 3 年 4 月 1 日規程第 15 号 令和 4 年 4 月 1 日規則第 4 号
令和 4 年 5 月 16 日細則第 11 号 令和 5 年 1 月 1 日規則第 11 号
令和 6 年 4 月 1 日規程第 12 号 令和 7 年 4 月 1 日規則第 3 号

(設置)

第 1 条 国立大学法人東京農工大学全学計画評価委員会規程第 8 条第 5 項の規定に基づき、国立大学法人東京農工大学（以下「本学」という。）における学部及び大学院教育並びに学生生活に関する重要事項について、全学的立場から審議するため、国立大学法人東京農工大学全学計画評価委員会の下部委員会として国立大学法人東京農工大学教育・学生生活委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(審議事項)

第 2 条 委員会は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) 学部及び大学院教育並びに学生生活に係る目標、計画及び評価に関すること。
- (2) 本学における教育の基本計画に関すること。
- (3) 教育課程の編成に関すること。
- (4) 教育の改善及び学習支援に関すること。
- (5) 学生指導及び学生生活支援に関すること
- (6) 進路・就職支援に関すること。
- (7) 学生の人権、表彰及び懲戒に関すること。
- (8) その他教育・学生生活に関する重要事項に関すること。

(組織)

第 3 条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 副学長（教育担当）
- (2) グローバル教育院長
- (3) 教育研究評議員を兼ねる副部局長 2 人
- (4) 工学府・工学部及び農学府・農学部教育委員会委員長
- (5) 工学府・工学部及び農学府・農学部学生生活委員会委員長
- (6) 生物システム応用科学府学務委員会委員長
- (7) 先進学際科学府学務委員会委員長
- (8) 連合農学研究科から選出された本学の教員 1 人
- (9) 教学支援部長
- (10) その他次条に規定する委員長が必要と認めた者

2 前項第 8 号及び第 10 号に規定する委員の任期は、2 年とし、再任を妨げない。ただし、委員に欠員が生じた場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第 4 条 委員会に委員長及び副委員長を置き、委員長は、前条第 1 項第 1 号の副学長をもって充て、副委員長は、委員の互選により選出する。

2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

3 委員長に事故があるときは、副委員長がその職務を代行する。

(委員会)

第 5 条 委員会は、委員の過半数の出席をもって成立する。

2 議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(招集の請求)

第 6 条 委員長は、委員 3 分の 1 以上の請求がある場合は、委員会を招集しなければならない。

(委員以外の者の出席)

第 7 条 委員会が必要と認めたときは、委員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(小委員会)

第 8 条 委員会に、次の小委員会を置き、小委員会所掌事項の審議及び委員会審議事項の原案策定等を行うとともに、実施における調整及び総括を行う。

(1) 教養・専門基礎教育小委員会

(2) その他委員会が必要と認める小委員会

2 小委員会の委員長は、委員会が選出する。

3 小委員会の委員構成及び所掌事項は、別表 1 のとおりとし、委員会がこれを定める。

4 小委員会のその他必要な事項については、別に定める。

(専決)

第 9 条 委員会は、第 8 条の小委員会で審議された事項について、小委員会での議決をもって委員会の議決とすることができる。

2 前項の小委員会の議決をもって委員会の議決とすることができる事項については、委員会で定める。

3 第 1 項の議決を行った場合は、小委員会委員長は、速やかにその旨を委員長に報告するものとする。

(担当委員)

第 10 条 委員長は、特に必要と認める事項があるときは、委員会委員のうちから担当委員を指名し、当該事項について協議の上決定することができる。この場合において、委員長は、決定事項について、速やかに委員会に報告するものとする。

(専門委員)

第 11 条 委員会に、次に掲げる特定事項の原案策定、調査及び検討するため、委員長が指名する専門委員を置く。

- (1) 教職課程
- (2) 学芸員課程
- (3) 学生相談

2 委員会は、特定事項の審議にあたっては、専門委員を加えるものとする。

3 専門委員の任期は、第 3 条第 2 項の規定を準用する。

(自己点検・評価の実施)

第 11 条の 2 委員会は、毎年度、学部教育及び大学院教育並びに学生生活に関する自己点検・評価を行い、当該結果について、全学計画評価委員会に報告する。

2 前項の自己点検・評価の実施手順等について必要な事項は、別に定める。

(事務)

第 12 条 委員会の事務は、教学支援部学務課が処理する。

(雑則)

第 13 条 この細則に定めるもののほか、委員会について必要な事項は、委員会が定める。

附 則

1 この細則は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。

2 次に掲げる細則は、廃止する。

- (1) 国立大学法人東京農工大学大学教育委員会細則（平成 16 年 4 月 7 日 16 経教細則第 1 号）
- (2) 国立大学法人東京農工大学学生生活委員会細則（平成 16 年 4 月 7 日 16 経教細則第 3 号）

附 則(平成 27 年 4 月 1 日規程第 42 号)

この規程は、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成 30 年 4 月 1 日細則第 3 号)

この細則は、平成 30 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成 31 年 4 月 1 日規程第 19 号)

この規程は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(令和 2 年 4 月 1 日細則第 2 号)

この細則は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(令和3年4月1日規程第15号)

この規程は、令和3年4月1日から施行する。

附 則(令和4年4月1日規則第4号)

この規則は、令和4年4月1日から施行する。

附 則(令和4年5月16日細則第11号)

- 1 この細則は、令和4年5月16日から施行する。
- 2 東京農工大学全学共通教育機構の運営に関する要項（平成21年12月15日 大学教育委員会承認）は、廃止する。

附 則(令和5年1月1日規則第11号)

この規則は、令和5年1月1日から施行する。

附 則(令和6年4月1日規程第12号)

この規程は、令和6年4月1日から施行する。

附 則(令和7年4月1日規則第3号)

この規則は、令和7年4月1日から施行する。

別表1(第8条関係)

小委員会名称	委員構成	所掌事項
教養・専門基礎教育小委員会	<ul style="list-style-type: none">・教育・学生生活委員会が選出した者 1人・工学府・工学部から選出された教員 1人・農学府・農学部から選出された教員 1人・教養科目に関する科目長（人文・社会科学科目、理系教養科目、英語科目、第二外国語科目、日本語科目、グローバル展開科目群、スポーツ健康科学科目群）・グローバル教育院から選出された教員 2人・教学支援部学務課長・その他小委員会が必要と認めた者	<ul style="list-style-type: none">・教養教育、専門基礎教育に関する企画・立案・調査・学生の英語力向上に関する企画・立案・調査・教育評価及びファカルティ・ディベロップメントに関する企画・立案・調査・その他必要な事項